『文法コロケーションハンドブック E』

中俣尚己（編）

序

2014 年に『日本語教育のための文法コロケーションハンドブック』を上梓した時、いや、正確には、この本のアイディアを考えた 2010 年ごろから、すでにこの企画のことは考えていました。最初は「コーパス」というものを普及するために手ごろな数の文法項目のデータを兎にも角にも形にすることを優先しました。その次に、より多くの項目に拡大して詳細なデータベースを作ろうと考えていました。その項目は 4 桁に達するでしょう。そうなると、辞書という形よりは電子版のほうが良いに違いない。『文法コロケーションハンドブック E』の「E」は、Expantion（拡大版）の E であり、Electronic（電子版）の E であります。

このようなハンドブックを作ることは地道な作業の積み重ねです。この地道な作業を一人で行うか、複数で行うかという選択がありました。2014 年版ハンドブックの時は一人で行うという決断を下しました。これはそのように勧められたから、ということもありますし、まだ影も形もないものを作るうえで、私一人の個性を通してアイディアを現実社会に実体化せしめるというやり方が一番有効だったということもあります。

しかし、2014 年版ハンドブックを通じてビジョンを共有できた今なら、そして、中納言の使い方のレクチャーをシステマチックに行えるようになった今なら、共同で大きなものを作るという道もあるのではないか。また、文献を読み、発表をし、レポートを書くという授業の営みに少しでも社会的な意味づけを与えたい。その思いから、大学院生が授業を通してコーパス言語学を学び、「他者」にものごとを伝えるという精神を学びながら、一つの項目を書き、名前とともに世に残すというプログラムを構築しました。

このような営みは、「コーパスで調べただけ研究」と揶揄されることもあります。なるほど、調べただけでは「研究」とはいえないかもしれません。しかし、学習者が知りたいこと、教師が知りたいことはその揶揄されている情報の中にあるのではないでしょうか。コーパスは誰が調べても同じ結果を返します。しかし、学習者や教師に「自分で調べろ」という態度は傲慢ではないでしょうか。誰か一人が調べ、簡潔に要点をまとめることができれば、後に続く人間の助けになるのです。

いかなる営みとて最初の一歩は小さなものです。しかし、これは正しく踏み切られた一歩であると信じます。本企画が文法項目について、例をみないほど豊かなデータバンクになることを願っています。

2023 年 8 月
中俣尚己

ハンドブックの読み方

① 基本的意味

接続する形と意味を解説します。意味が複数ある場合は用法に分けて解説します。

② 前にくる語の表

基本的には『現代日本語書き言葉コーパス』（BCCWJ）で直前に出現した語を紹介しています。動詞の場合は、直前に出現した場合のほか、助動詞を 1 つ介して出現した場合も検索し、合算しています。基本的にこの 2 つの条件で 90%「ている」の「食べている」と「食べられている」の両方をカウントしたということです。項目によっては、品詞ごとに表を作っています。

③ 総出現数、上位 10 語の割合、生産性指数（表の下の数字）

総出現数は BCCWJ における「特定の品詞＋文法項目」と「特定の品詞＋助動詞＋文法項目」を合算したものです。上位 10 語の割合と生産性指数は、その文法項目がどれだけ多くの実質語と組み合わさるかの目安となる値です。生産性指数は、「異なり語数÷√述べ語数」という式で計算できます、詳しくは中俣尚己(2015)「初級文法項目生産性の可視化」『計量国語学』29-8, pp.275-295 をご覧ください。

④ 例文

例文は用法ごとに示します。コーパスでよく見つかる組み合わせには下線を引いています。

⑤ ジャンル

中納言の「まとめて検索 KOTONOHA」を用い、100 万語あたりの語数(pmw)を示しています。「書き言葉」は『現代日本語書き言葉コーパス』(BCCWJ)、「独話」は『日本語話し言葉コーパス』、会話(‘00 年代)は『名大会話コーパス』(NUCC)、会話(‘10 年代)は『日本語日常会話コーパス』(CEJC)の値です。また、文法項目によっては、さらに各コーパスの下位ジャンルについて計算している場合もあります。

⑥ その他

項目に応じて「前の形」「後ろの形」「用法の割合」「ピックアップ」など、追加調査を行いました。

あげく

基本的意味

接 続 : 動詞のタ形、名詞＋の

表 現 : 動詞タ／ダあげく、名詞ノあげく

前で述べた状態や動作の後に続く、結末や展開を表す。その結果や状態が続くことは、マイナスのニュアンスがあり、負担である場合が多い。話し手の驚きや落胆、呆れなどの気持ちを伴う。

- 高価なカメラを買うか悩んだあげく、金銭的な余裕がないため、今回は断念した。
- 酒に酔った男たちは、路上での激しい口喧嘩のあげく、警察沙汰の騒ぎを起こした。

前に来る語

「た／だ＋あげく」の前にくる動詞

順位	動詞	出現数	%
1	する	39	6.2%
2	迷う	36	5.7%
3	考える	31	4.9%
4	悩む	28	4.4%
5	待つ	8	1.3%
5	なる	8	1.7%
7	受ける	6	1.1%
7	苦しむ	6	1.1%
7	苦労する	6	1.1%

※総出現数：634 例

上位 9 語の割合：26.5%

生産性指数：12.43

「の＋あげく」の前にくる名詞分類

順位	名詞	出現数	%
1	＜争い＞	11	30.6%
2	＜苦労＞	6	16.7%
2	＜極端な動作＞	6	16.7%
4	＜思考＞	4	11.1%
5	＜問答＞	2	5.6%
	その他	7	19.4%

※総出現数：36 例

上位 6 種の割合：100.0%

- 「迷う」「考える」「悩む」「苦しむ」「苦労する」といった、苦悩したり思考している様子を表現する動詞と結びつきやすい。
- 1位の「する」は、「N（を／に／と）したあげく」という形でのパターンが多い。N には

「食い物にしたあげく」「無理をしたあげく」といった負担がかかる状況を表す語が入る。

- 5位「待つ」では特に、直前に「さんざん」や「しばらく」といった程度の大きさを表す副詞を伴って、「さんざん待たされたあげく」というパターンが多い。
- 同5位の「なる」は、「Nになったあげく」という使われ方で、Nには「話題」「ご馳走」といった語が入る。
- 7位の「受ける」は、「Nを受けたあげく」というパターンが多い。Nには「扱い」「虐待」「拷問」などが入り、直前に「ひどい」という語を伴ってどのような「ひどい」扱いを「受けた」のか表す文がつく。
- 「ノ＋あげく」の形の前にくる名詞を意味で分類すると、「喧嘩」「論争」「抗論」「夫婦ゲンカ」「激闘」などの＜争い＞、「過労」「苦悩」「苦労」などの＜苦労＞、「猛勉強」「バカ笑い」といった程度を表す語が付いている＜極端な動作＞、「熟考」「思案」などの＜思考＞、「問答」「押し問答」などの＜問答＞の５つに分けられる。その他には「忍耐」「扱い」「動揺」「虐待」「調整」などがあたる。
- 「あげく」の前に来る動詞も名詞も、苦悩している様子や思考をしている様を表す言葉が結びつきやすい。また、人との争いを表す言葉、程度が大であることを表す言葉などと結びつきやすい。

例文

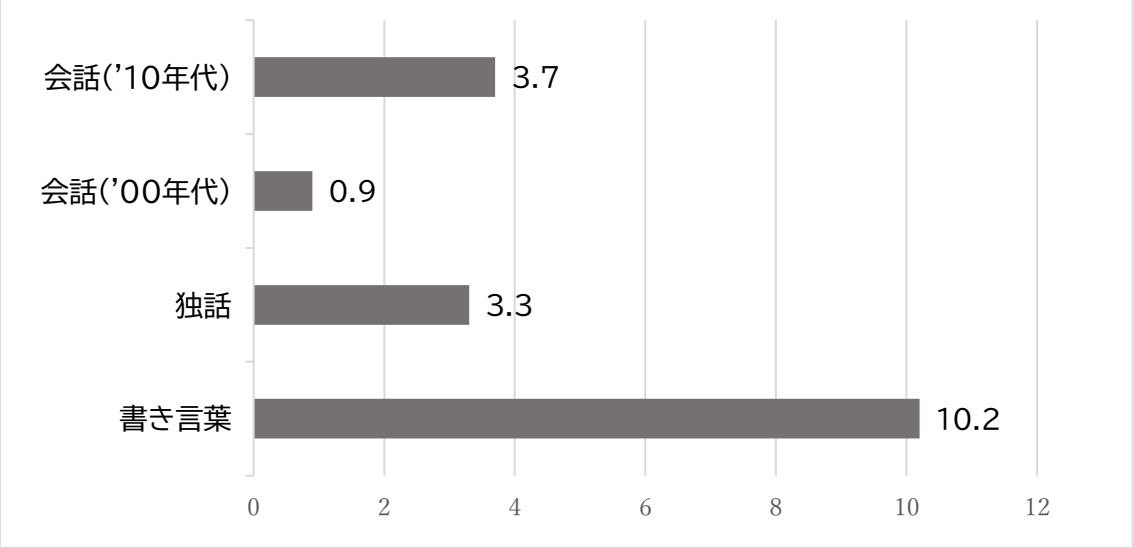
動詞が前に来る場合

(1) 論文のテーマ設定をさんざん迷ったあげく、結局、最初に考えたテーマで書くことにした。
(2) 友人が真面目な顔をして「相談に乗ってほしい」と言ってきた。彼女としては悩んだあげくの相談だったようだが、内容は悩む必要などまったくないものであった。
(3) インターネットで商品を注文したが、発送までさんざん待たされたあげく、取り引きがキャンセルされてしまった。
(4) 悩みに悩んだあげく入学した学校だったが、自分には合わず、中退した。
(5) 彼は元恋人にストーキングされて、あげくの果てにナイフで刺されてしまった。

名詞が前に来る場合

(6) 妻は夫婦喧嘩のあげく、離婚すると言って、家を出て行った。
(7) 仕事による過労のあげく、精神的にも不調となり、しばらく療養することになった。

レジスター



- 書き言葉における出現頻度が高く、話し言葉よりも書き言葉において好まれる表現といえる。
- 書き言葉の[書籍]や[雑誌]や[ブログ]といった書き手の感情が表出しやすい文章での使用が多い。
- 一方で、書き言葉では、[広報誌]や[法律]や[白書]のような情報の伝達や報告、規律などを記述することが目的の文章では使用されにくい。

後ろに来る形

「あげく」の後ろに来る形

順位	後ろに来る形	出現数	%
1	、	465	44.2%
2	に	199	18.9%
3	の	193	18.4%

※総出現数：1,051 例
上位 3 語の割合：81.5%

- 「あげく」の直後には、句読点を伴ったり、「あげくに、」といった形で節をつなげる形が多い。
- 「あげく＋の」とつながる形の後ろは「あげくの果てに」「あげくの果てには」「あげくの果て、」といった形になり、その後に節をつなげる。

参考文献

岡本牧子・氏原庸子（2008）『くらべてわかる 日本語表現文型辞典』，Ｊリサーチ出版.
グループ・ジャマシイ（編）（2023）『日本語文型辞典 改訂版』，くろしお出版.

（この項目の著者：松下由菜／聖心女子大学院生）
最終版：2024.4.4

お～いただく

基本的意味

接 続 : 動詞のマス形、行為を表す漢語名詞
表 現 :「お V いただく」、「ご N いただく」

相手（動作主）の、自分側への行為が恩恵となる時に用いられる。「動詞のテ形＋いただく」より敬意を表す度合いが高い。原則として和語の場合は「お＋動詞のマス形＋いただく」の形となり、（行為を表す）漢語の場合は「ご＋名詞＋いただく」の形が多いが、「電話する」については「お電話いただく」を用いる。

- ぜひともこの商品をお使いいただき、色々な角度からお考えをお聞かせいただければ、大変ありがたいのですが。
- 今簡単に商品説明しましたが、使い方はお分かりいただけましたでしょうか。
- いつも当店をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

前に来る語

前に来る動詞

順位	動詞	出現数	%
1	聞く（聞かせる）	302	12.9%
2	答える	297	12.7%
3	分かる	219	9.4%
4	考える	102	4.4%
5	越す	93	4.0%
6	話す	81	3.5%
7	教える	75	3.2%
8	読む	63	2.7%
9	述べる	58	2.5%
10	出でる	57	2.4%

※総出現数:2,336 例
上位 10 語の割合:57.7%
生産性指数:3.27

前に来る名詞

順位	動詞	出現数	%
1	理解	269	12.4%
2	利用	154	7.1%
3	協力	108	5.0%
4	答弁	100	4.6%
5	説明	87	4.0%
6	検討	66	3.0%
7	指摘	62	2.9%
8	審議	55	2.5%
9	連絡	53	2.4%
10	紹介	43	2.0%

※総出現数:2,165 例
上位 10 語の割合:46.1%
生産性指数:5.89

・ 前に来る動詞「聞く」は、相手に「聞いてもらう」よりも、「お聞かせいただく」という形で、相手から許可を求める形式で依頼するという丁寧な依頼表現として使われることが多い。
・ 5位に「お越しいただく」、10位に「おいでいただく」のように、特別な敬語の動詞が使われている。

例文

丁寧な依頼・指示の場面

(1) 今回の感想について、お話しいただきたいと思います。
(2) 誠に残念ですが、何卒ご理解いただきたく、お願い申し上げます。
(3) ここにお名前とご住所をお書きいただいて、あちらの窓口へお出しください。

感謝を述べる場面

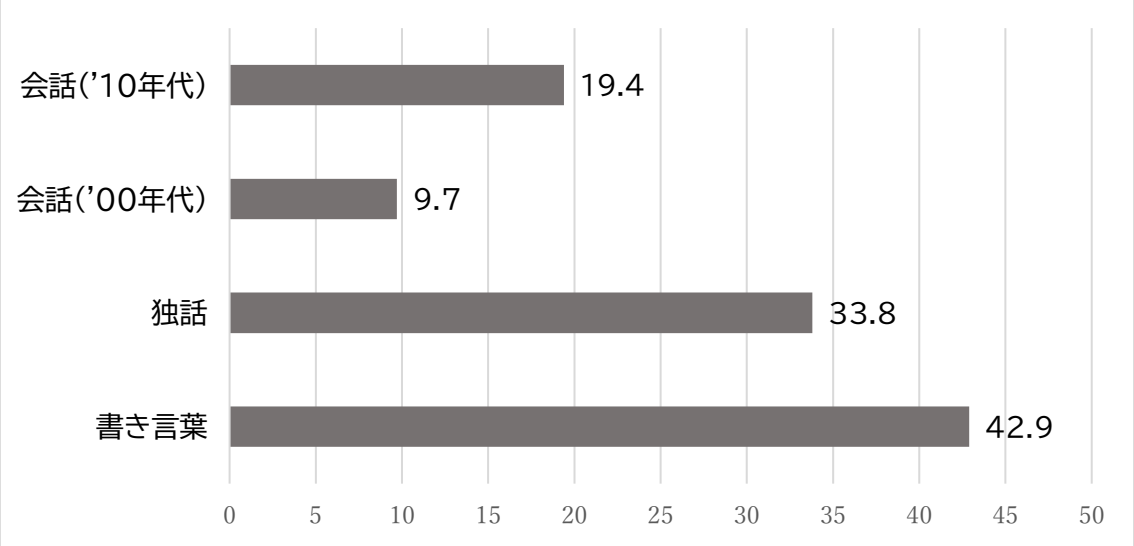
(4) 今日はお忙しいところをわざわざお集まりいただきましてありがとうございます。
(5) アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

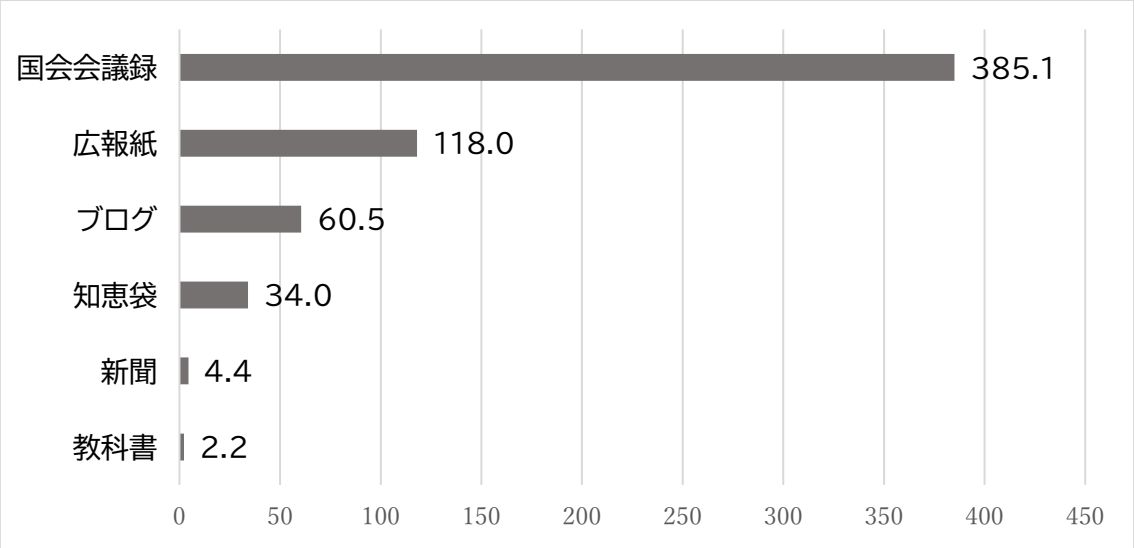
説明を行う場面

(6) 会場へお越しの方は、どなたでもご参加いただけます。
(7) 同じキャリアの携帯電話間における通話は二十四時間無料でご利用いただけます。
(8) 口座振替をお申し込みいただくと、毎月金融機関に出向く手間が省けてとても便利です。
(9) 去年の講演会では、修了生の方に就職体験についてお話しいただきました。

・ 「説明を行う場面」では、依頼や指示のような相手に行動を促す用法とは異なり、売り手側から客へのルールや機械の操作方法についての説明と、過去に「してもらった」ことに対しての説明という2つの種類がある。
・ それ以外では、「ただいまご紹介いただきました森でございます」のような名詞修飾節や、「休業日の場合は改めておかけ直しいただくことがございます」のような名詞節として用いられる例もある。

レジスター

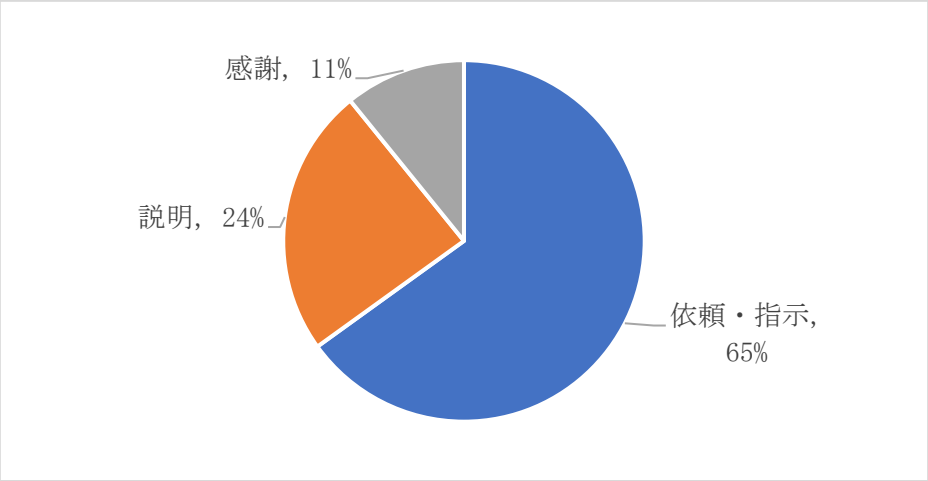




- 会話よりも、独話と書き言葉での使用が多い。また、話す場合は、日常的な場面よりも、やや改まりが必要な場面での発話が多く見られる。
- BCCWJ の各レジスターの調整頻度を見ると、「国会会議録」での使用が著しく多いのに対し、「新聞」「教科書」での使用が少ない。

用法

「お〜いただく」を 100 例抽出し、用法ごとに集計すると下図のようになる。



日本語教科書では、「依頼・指示」の用法と「感謝」の用法が重点的に取り上げられているが、実際の用例を見ると、「感謝」の用法は少なく、「依頼・指示」と「説明」の用法がより多く出現していることが分かる。

後ろの形

- 「お〜いただく」の後ろには、「…たいと思います」や「…れば（ありがたい）と思います」、あるいは可能形の「お〜いただけると助かります」など、ほかの形式と組み合わせてより丁寧度の高い依頼・指示として使われる傾向がある。
- 説明の場合は、「ご参加いただけます」のような可能形と、「お〜いただくと、〜」のような条件文として用いられやすい。

参考文献

グループ・ジャマシイ（編）（2023）『日本語文型辞典 改訂版』，くろしお出版.

（この項目の著者：李航／一橋大学 院生）

（最終版：2024.8.1）

おそれがある

基本的意味

接 続 ： 動詞の辞書形［普］・ない形・名詞＋おそれがある
表 現 ： N のおそれがある・〜スルおそれがある

望ましくない出来事が起こる可能性や危険性があることを表す。動詞の受身形や「てしまう」「ている」と接続する。類似表現に、「危険（性）がある」「不安がある」「心配がある」などの表現がある。ニュースやお知らせ、注意書きなどの場面で使用されることが多い。

- 今夜から明日の朝にかけて、大雪のおそれがある。

前に来る動詞

順位	動詞	出現数	%
1	なる	177	14.8%
2	生ずる	89	7.4%
3	及ぼす	71	5.9%
4	害する	48	4.0%
5	する	42	3.5%
6	生じる	40	3.3%
7	招く	31	2.6%
8	発生する	30	2.5%
9	与える	26	2.2%
10	損なう	25	2.1%

※総出現数:1,196 例、上位 10 語の割合:48.3%
生産性指数:8.76

・「害する」や「損なう」のようなマイナスイメージを持つ動詞との結びつきが見られる。
・「生ずる」「及ぼす」「生じる」「招く」「発生する」は、「環境汚染により健康被害を生じる恐れがある」や「悪影響を及ぼす恐れがある」のように、マイナスイメージを持つ名詞と結びつけて用いられることが多い。「発生する」の 30 件は全て、「火災・テロ・地震」などのように、よくない出来事と結びつけて使用されている。

前にくる名詞

順位	動詞	出現数	%
1	絶滅	11	6.36%
2	発生	9	5.20%
3	感染	8	4.62%
4	健康被害	6	3.47%
4	倒壊	6	3.47%
6	津波	3	1.73%
6	紛失	3	1.73%
6	自殺	3	1.73%
6	自傷他害	3	1.73%
6	暴露	3	1.73%

※総出現数:173 例、上位 10 語の割合:31.8%
生産性指数:4.18

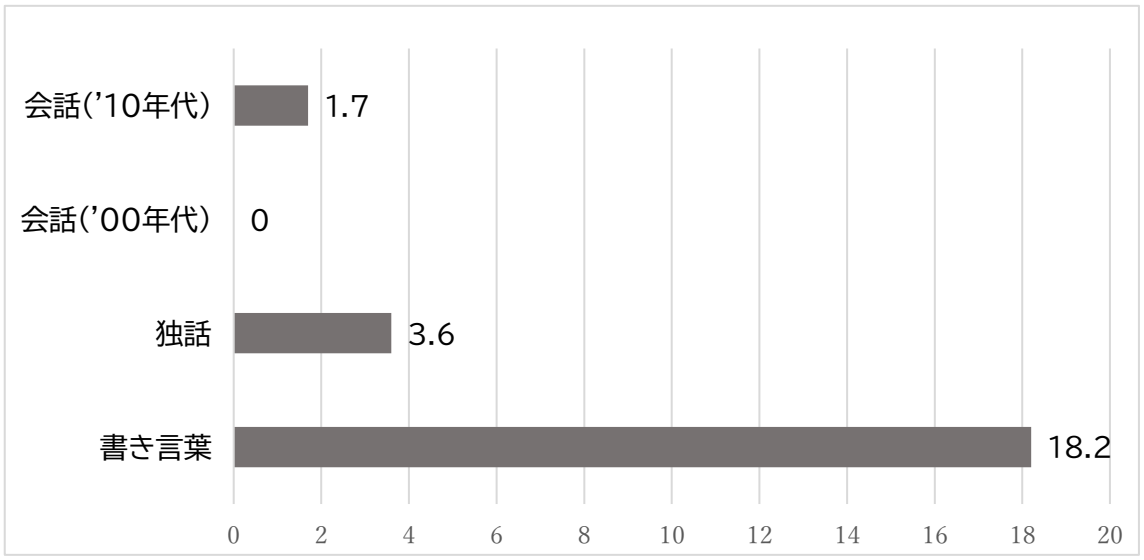
・結びつく名詞全体（上位 10 位も含む）をみると、自然災害を表す名詞（津波・洪水・土壌汚染・土砂災害・大規模地震など）や身体の状態に関する名詞（感染・健康被害・発病・視力低下・出血など）との結びつきが多い。また、死に関する名詞（絶滅・自殺・死亡・感電死など）とも使われる。

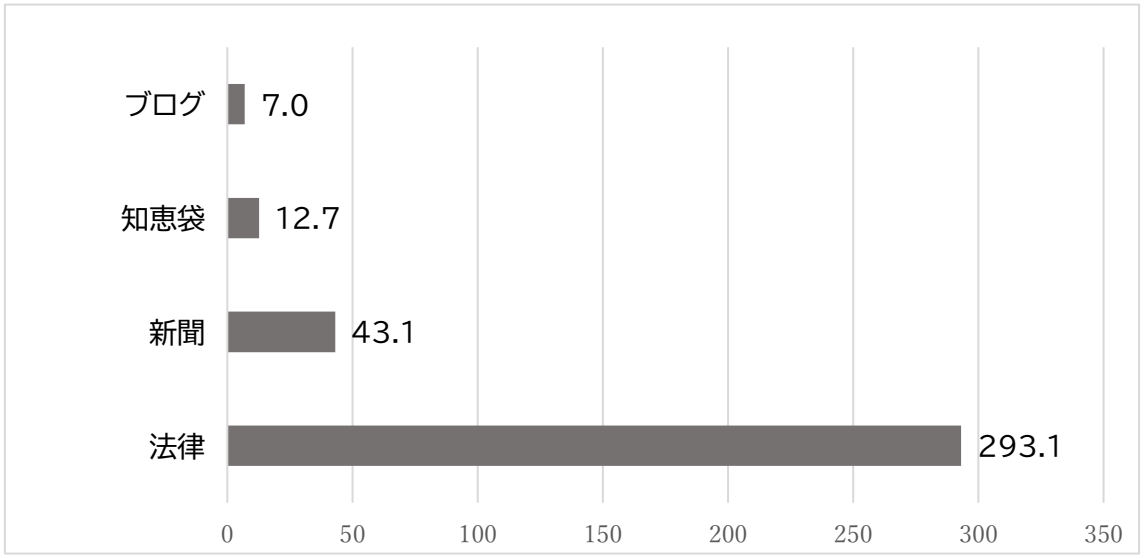
例文

(1) 梅雨の影響で、7 月は悪天候が続くおそれがある。
(2) 絵画を傷つける恐れがありますので、直接手を触れないでください。
(3) 地震が発生しました。津波の恐れがあるので、すぐに高い場所へ避難してください。
(4) 大雪の影響で、荷物の配達が遅れてしまうおそれがある。
(5) 少量のお酒でも、正常な運転ができないおそれがある。
(6) パスワードは他人に教えないでください。個人情報を悪用される恐れがあります。
(7) 息子が昨日から行方不明だ。犯罪や事件に巻き込まれている恐れがある。

・ 動詞との結びつきが多い。特に、動詞の受身形との結びつきが多く、205 件(10.8%)見られた。また、否定表現「ない」(2.4%)や「てしまう」(5.9%) や「ている」(0.8%)とも結びつけて使用することもできる。動詞のタ形とも接続する。
・ 理由を表す接続助詞「から・ので」と結びつけて、使用することができる。

レジスター





- 話し言葉での使用は少なく、書き言葉での使用が多い。
- ブログや知恵袋といった話し言葉が多く用いられるジャンルでの使用は少ない。
- 新聞や法律といった書き言葉が使用される堅いジャンルでの使用が多い。

後ろの形

後ろの形	出現数	%
恐れがある（言い切り）	304	16.1%
恐れがあります（言い切り）	213	11.3%
恐れがあるので	85	4.5%
恐れがあるから	74	4.0%
恐れがあった（言い切り）	39	2.1%
恐れがありますので	41	2.2%
恐れがありますから	13	0.7%
恐れがあったので	7	0.4%
恐れがあったから	7	0.4%

- 言い切りの場合、「恐れがあった」（過去形）は、とても少ない。
- 理由を表す接続助詞「から」「ので」との結びつきが多く、全体の約 12%を占める。
- 接続助詞「から・ので」は、「恐れがある」（普通体）との結びつきが多く、「恐れがあります」（丁寧体）や「恐れがあった」（過去形）との結びつきが少ない。
-

参考文献

グループ・ジャマシイ(編)(2023)『日本語文型辞典 改訂版』, くろしお出版.

（この項目の著者:関野小夏／神戸女学院大学 院生）

（最終版:2025.3.27）

かける

基本的意味

接 続 : 動詞のマス形
表 現 : ～シかける

相手に向かって動作や作用を行って影響を及ぼすことを表す「働きかけ」の用法と、途中まで何かをすることを表す「途中」の用法がある。途中の用法には、前に来る動詞が意味する動作や作用の直前であることを表す場合と、それらがすでに少し進行していることを表す場合がある。

- 駅で知らない人に突然話しかけられた。（働きかけ）
- 本当のことを言いかけたが、やっぱりやめた。（途中）
- 忘れかけていた大切なことを思い出した。（途中）

前に来る動詞

働きかけの用法

順位	動詞	出現数	%
1	話す	2,028	24.8%
2	呼ぶ	1,692	20.7%
3	働く	742	9.1%
4	問う	661	8.1%
5	語る	628	7.7%
6	投げる	609	7.5%
7	持つ	424	5.2%
8	笑う	265	3.2%
9	微笑む	185	2.3%
10	吹く	163	2.0%

※総出現数：8,166 例
上位 10 語の割合：90.6%
生産性指数：0.30

途中の用法

順位	動詞	出現数	%
1	言う	494	14.7%
2	なる	237	7.1%
3	する	212	6.3%
4	忘れる	110	3.3%
5	死ぬ	87	2.6%
6	ひらく	69	2.1%
7	失う	65	1.9%
8	行く	62	1.8%
9	諦める	52	1.5%
10	傾く	49	1.5%

※総出現数：3,360 例
上位 10 語の割合：42.8%
生産性指数：8.75

・働きかけの用法では、上位 10 語が全体の 90.6%を占め、特に「話す」と「呼ぶ」が全体の約 45%となっており、用いられる動詞がかなり限定的であることがわかる。
・働きかけの用法 6 位の「投げかける」は「質問」や「疑問」を目的語に、10 位の「吹きかける」は「息」を目的語に用いている場合が多い。
・途中の用法では上位 10 語が全体の 42.8%を占めており、働きかけの用法よりも多様な動詞が用いられる。
・途中の用法で用いられる動詞は、「忘れる」「死ぬ」「失う」「諦める」や、10 位以下では「崩れる」「消える」「腐る」など、ネガティブな意味を持つ動詞が多い。
・途中の用法 3 位の「する」の中では、「崩壊する」が 1 番多く、全体の 4.6%であり、続いて「反論する」が 3.1%であるが、全体的に大きな偏りはなく様々な 3 グループ動詞が用いられる。
・途中の用法 6 位の「ひらく」は、「口をひらく」として用いられている場合が多い。

例文

働きかけの用法

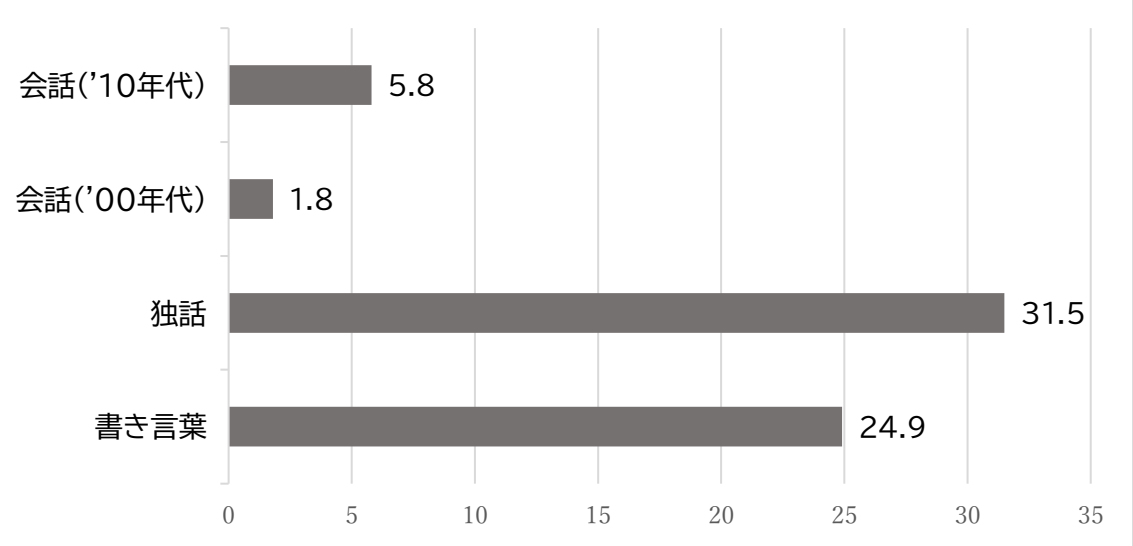
(1) 洪水の恐れがあり、市長は市民に避難を呼びかけた。
(2) 行政に中小企業の支援を何度も働きかけ、ついに実現した。
(3) この選択が本当に正しいのか、自分自身にもう一度問いかけた。
(4) 簡単に稼げるいい仕事があると、友達に持ちかけられた。
(5) あの画家の絵は、強く心に訴えかけてくるものがある。

途中の用法

(6) 漢字が苦手で日本語を嫌いになりかけていたが、いい勉強方法に出会った。
(7) 勘違いをしていて、違う試験会場に行きかけたが、途中で受験票を見て気づいた。
(8) 13 時の約束だったのに彼は現れず、太陽はもう西に傾きかけている。
(9) トイレットペーパーがなくなりかけてるから、買っといて。
(10) 風邪が治りかけていたのに、無理をしてまた悪化してしまった。

・働きかけの用法で用いられる動詞は、「話す」「呼ぶ」「問う」「語る」「訴える」など、発話を伴うものが多く見られる。
・途中の用法では、例文(6)「～嫌いになりかけていたが、いい勉強方法に出会った」や、例文(10)「～治りかけていたのに、～悪化してしまった」のように、前件の内容に対して、後件ではその内容が反転しているものが多く見られる。

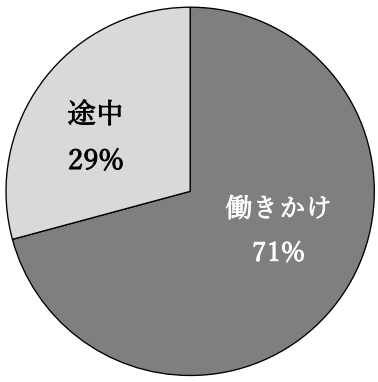
レジスター



- 独話における出現頻度が最も高く、続いて書き言葉での出現頻度が高い。
- 独話で用いられる動詞は、働きかけの用法では「話す」「働く」、途中の用法では「なる」「する」が多く、それらは書き言葉でも上位の動詞である。
- 会話（’10 年代）と会話（’00 年代）での出現数は合わせて 14 例で、すべてが途中の用法となっており、働きかけの用法は見られなかった。
- 上記から、働きかけの用法は、書き言葉および話し言葉として（ただし話し言葉は講演や会議などの硬い場面において）用いられる傾向があり、途中の用法は、日常の話し言葉として用いられる傾向があると考えられる。

用法

- 書き言葉において出現した働きかけの用法と途中の用法の割合は、右のグラフのとおりである。
- 働きかけの用法が、途中の用法よりも圧倒的に多く用いられている。
- 書き言葉については右のような結果となっているが、独話については、働きかけの用法が 83.7%、途中の用法が 16.3%となっており、それは書き言葉と比べて「働く」の出現率が高いことに起因している。



働きかけの用法、途中の用法以外の「かける」

- 「かける」の複合動詞としては、「追いかける」「押しかける」「詰めかける」の出現数が非常に多いが、働きかけの用法や途中の用法には当てはまらず、それぞれ一語として独自の意味を持つため、今回のデータからは除外している。
- また、「立て掛ける」など本来の「掛ける」の意味をもつ複合動詞も除外している。
- 他にも、「出かける」「見かける」「見せかける」などが挙げられるが、これらも同様に独自の意味を持つため、今回のデータには含まれていない。

参考文献

グループ・ジャマシイ(編)(2023)『日本語文型辞典 改訂版』, くろしお出版.

(この項目の著者: 横田 彩子／大阪大学院生)

最終版:2023.8.8

かねない

基本的意味

接 続 : 動詞のマス形
表 現 : ～シかねない

「その可能性/危険性がある」「～という悪い結果になる可能性がある」という意味を表す。「かもしれない・ないとは言えない」などと意味が近いが、この「かねない」は、話し手がマイナスの評価をするものにしか使えない。書き言葉的。

➢ 一部の健康情報誌や広告などの表現が、患者の誤解を招きかねない。

○ 私のこどもの病気は悪くなりかねない。
× 私のこどもの病気は良くなりかねない。

前に来る動詞

順位	動詞	出現数	%
1	なる	866	39.5%
2	つながる	78	3.6%
3	しまう	65	3.0%
4	する	57	2.6%
5	やる	37	1.7%
6	与える	36	1.6%
7	招く	35	1.6%
8	起こす	27	1.2%
9	及ぼす	23	1.0%
10	取る	22	1.0%

※総出現数: 2,194 例、 上位 10 語の割合: 56.8%、生産性指数: 10.38

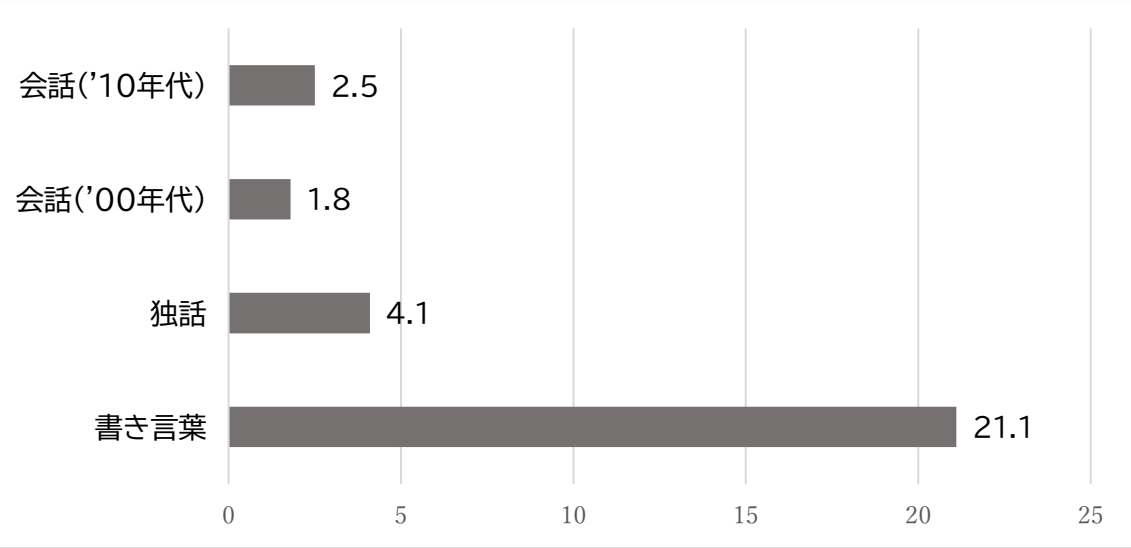
- 「なる」に接続することが多い。全体の 39.5%を占めている。二番目に多いのは「つながる」であり、三番目に多いのは「しまう」である。
- 「になりかねない」の前は「こと」が一番多い。「～ということになりかねない」と「～てしまうことになりかねない」という形が多い。
- 「つながる」の前には「事故」や「混乱」、「危険」などの表現が多い。

・「与える」の前には「影響」や「印象」、「誤解」などの表現がよく来る。
・「招く」の前には「事態」や「混乱」、「誤解」などの表現がよく来る。
・三番目の「しまう」はよく「てしまう」の形で使われている。

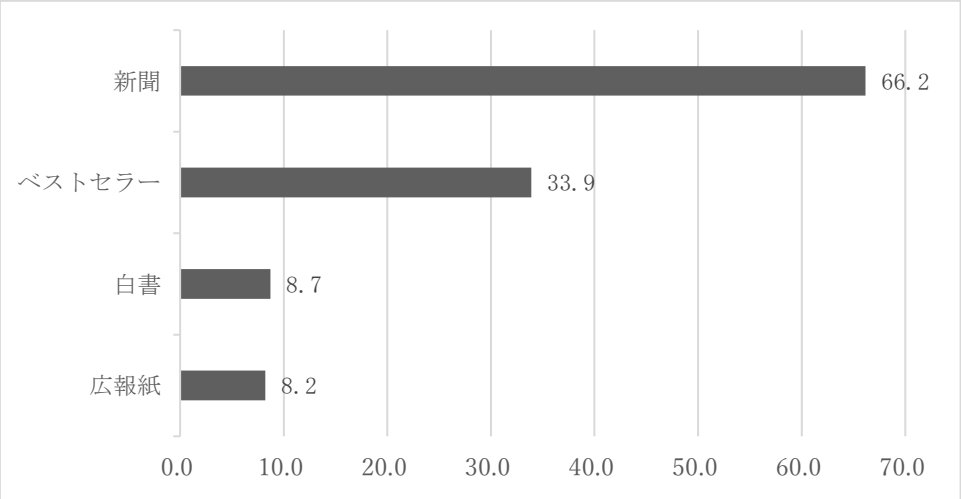
例文

(1) 詳しく状況を話さず結論だけを言うと誤解を招くことになりかねない。
(2) 寝不足の状態で運転するのは大きな事故につながりかねない。
(3) 説明が曖昧だと、信用をなくしてしまうことになりかねない。
(4) 無愛想な態度は、初対面の人に冷たい印象を与えかねないよ。もう少し笑顔を出したほうがいい。
(5) 普通の人ならやらないだろうけど、あいつならやりかねない。
(6) チャンスが訪れる前に、準備しておかないと、そのチャンスを逃しかねない。

レジスター



・書き言葉として使われている。



・ 書き言葉の中では、新聞で一番多く使われている。
・ 書き言葉的であるが、「かねない」には個人の感情（心配など）や価値判断が入っているので、白書や広報誌などでは「かねない」があまり使われていない。

参考文献

グループ・ジャマシイ(編)(2023)『日本語文型辞典 改訂版』, くろしお出版.

（この項目の著者：任 蓮／大阪大学院生）

（最終版：2024.7.31）

かねる

基本的意味

接 続 : 動詞マス形
表 現 : ～シかねる

不可能を表す。「しようとしても、不可能だ」「努力しても、難しくてできない」という意味を表す。

- 山田さんのご意見には賛成しかねます。
- 太郎は過労で倒れた父のことを見かねて、歌手の夢を諦めて実家に戻りました。

前に来る動詞

順位	動詞	出現数	%
1	待つ	192	12.7%
2	見る	166	10.9%
3	耐える	118	7.8%
4	たまる	105	6.9%
5	決める	88	5.8%
6	わかる	75	5.0%
7	つく	43	2.8%
8	いたす	39	2.6%
9	こらえる	30	2.5%
10	できる	36	2.4%

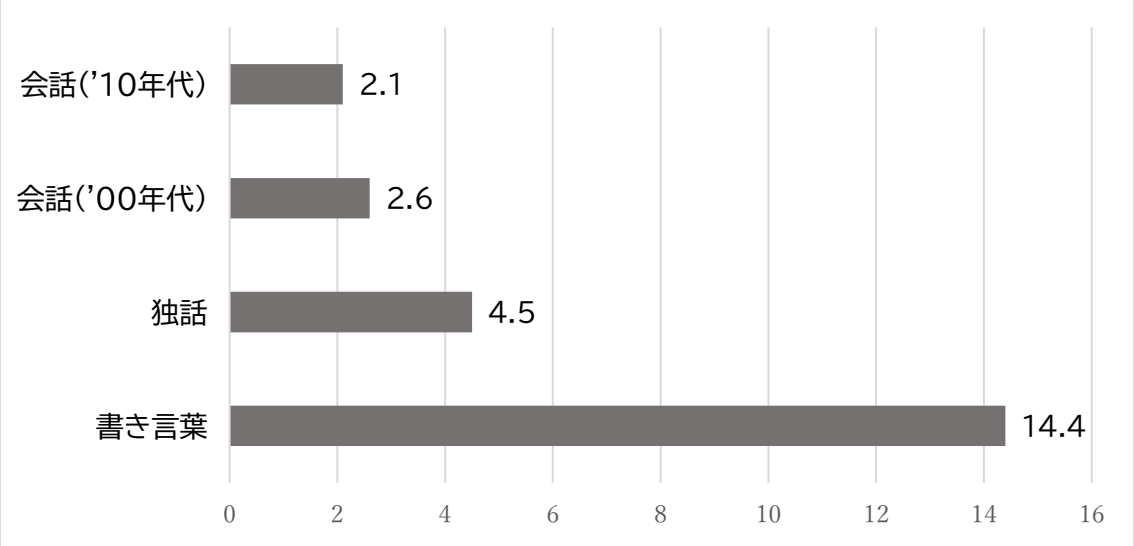
※総出現数：1,514 例、 上位 10 語の割合： 59.5% 生産性指数： 5.40

・ 1 位の「待つ」のうち、約 25%が「お待ちかね」という慣用的な用法である。
・ 2 位の「見る」には、「見るに見かねて」という慣用的な用法が含まれている。
・ 6 位「わかりかねる」と 10 位「できかねる」からみると、無意志動詞にも接続できる。
・ 8 位に「いたす」があるが、このほかにも 16 位に「申し上げかねる」、17 位に「お答えいたしかねる」「お答えしかねる」と謙譲語が多く現れる。

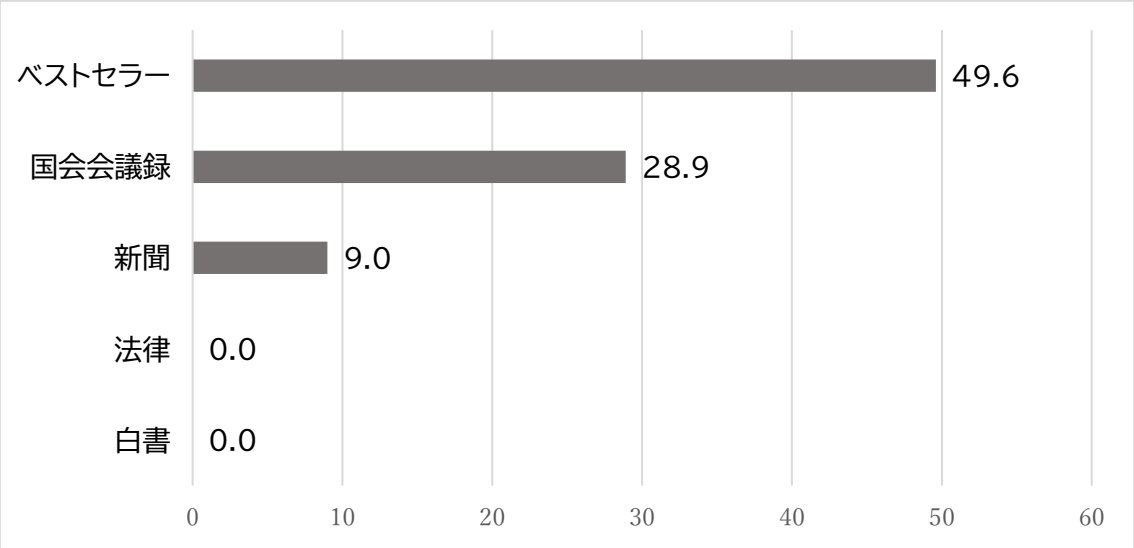
例文

(1) 二人は、授業が終わるのを待ちかねたように、校門で待ち合わせて、遊びに行った。
(2) 30 分の休憩を挟んで、やっとお待ちかねのコンサートです。
(3) 悩んでいる安田さんを見るに見かねて、高橋さんが助け舟を出した。
(4) ジョンは山の風の冷たさに耐えかねて山小屋に入った。
(5) 将来、何をしたいか自分で決めかねています。
(6) この予算は極めて高度の機密を保持しながら処理する必要がございますので、内訳については申し上げかねます。
(7) （パソコンが壊れたという人に対して）情報が少ないので、何が原因かわかりかねます。状況やスペックを詳しく説明してもらえませんか。

レジスター



・ 話し言葉より、書き言葉において好まれる表現と言える。改まった書き言葉的表現である。



・［ベストセラー］と［国会会議録］に多く見られる。［ベストセラー］のうち、文学作品に最も使われている。
・一方、［法律］や［白書］には現れないという特徴がある。公的な文章の表現としては不適切なようである。

後ろの形式

	出現数	%
しかねて	286	18.9%
しかねた【人】	110	7.3%
しかねます。	108	7.1%
しかねる【名詞】	71	4.7%

※総出現数：1,514 例

・約 2 割が、「しかねて」という形で使われている。
・「退屈に堪えかねた鈴木は～」や「子どもの暴力に耐えかねた親が～」など、「しかねた【人】」のように人物の描写によく使われている。
・「シかねます。」という言い切りの使用は、「わかりかねます」や「いたしかねます」「できかねます」のように、無意志動詞や謙譲表現の方がよく使われていると言える。言い切りのときの機能は、「不可能だ」と言いながら、**相手を丁寧に拒絶すること**と言える。
・「しかねる【名詞】」という形式の後ろにくる【名詞】は、「状況」、「表情」、「面」、「様子」などの抽象的なものが多い。

参考文献

グループ・ジャマシイ(編)(2023)『日本語文型辞典 改訂版』, くろしお出版.

(この項目の著者:謝正科／一橋大学大学院 院生)
(最終版:2024.8.1)

くせに

基本的意味

接続：動詞・イ形容詞の辞書形[普]、ナ形容詞＋な、名詞＋の　※タ形にも接続する
表現：～スルくせに・～シタくせに・Ｎノくせに・Ｎダッタくせに

主に他人の態度について述べる表現で、前に来る内容から当然予想されることとは釣り合わない事態を言うときに使われる。「のに」と同じような位置で使われるが、他人の分不相応な態度や言動の矛盾に対する非難や不満などの気持ちが表され、自分のことについてはふつう使わない。前と後ろの主語は同じである。

- ➢ 一人じゃ何もできないくせに、生意気なこと言うんじゃない。
- ➢ こんなに仕事を押し付けてくるなんて、私が忙しいのを知ってるくせに。
- ○ 太郎くんは子供のくせに、コーヒーをおいしそうに飲んでいた。
- × 太郎くんは子供のくせに、親がコーヒーを飲ませていた。

前に来る形

前に来る動詞

順位	動詞	出現数	%
1	知る（知っている、知らない）	57	9.5%
2	する	56	9.4%
3	言う	44	7.4%
4	分かる（分かっている、分からない）	43	7.2%
5	来る	18	3.0%
6	出来る（出来ない）	17	2.8%
7	いる	12	2.0%
8	ある	9	1.5%
9	なる	7	1.2%
10	見る	6	1.0%
10	取る	6	1.0%

※総出現数:597 例　上位 10 語の割合:45.1%　生産性指数:10.56

前に来る形容詞・名詞

順位	動詞	出現数	%
1	無い	79	12.5%
2	男	27	4.3%
3	若い	18	2.9%
4	女	15	2.4%
5	子供	13	2.1%
6	好き	8	1.3%
7	弱い	8	1.3%
8	良い	5	0.8%
9	女の子	5	0.8%

※総出現数:631 例　上位 10 語の割合:28.8%　生産性指数:15.01

・ 動詞はナイ形やテイル形など、状態の形で使われることが多い。また「高い代金を取ったくせに」のように過去の行為を言ったり、「いつもうるさく言うくせに」「よく来るくせに」のように習慣的な行為を言う場合もある。
・ 動詞の「する」、形容詞の「無い」は、助詞の「も」を伴って「知りもしないくせに」「習ったこともないくせに」「会いたくもないくせに」「勇気もないくせに」といった形を取ることも多い。

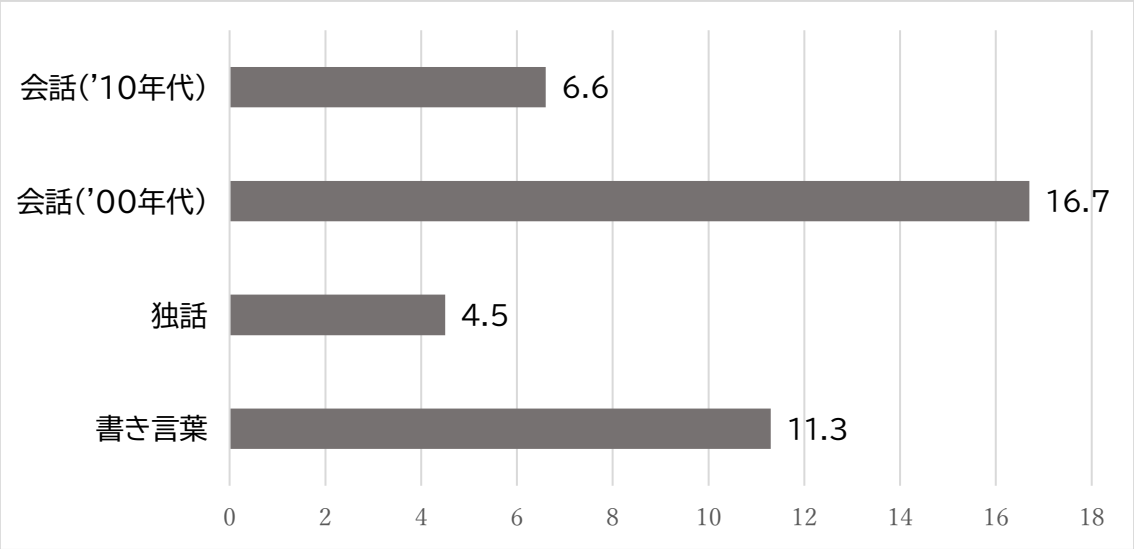
例文

(1) 日野さんは、自分の服を買うお金もないくせに、飼い猫の服ばかり買い込んでいる。
(2) まるでドイツに行ってきたみたいな言い方だね。パスポートも取ったことないくせに。
(3) あいつ、お酒に弱いくせに飲み会に行くのは好きなんだ。
(4) まずいって分かってるくせに、なんでチョコレート味の焼きそばなんか買ったんだよ。
(5) 大人のくせに、おばけが怖くて夜眠れないなんて。
(6) ホタルという虫は、大人しそうな顔をしているくせに、実は凶暴な肉食生物なんです。
(7) 部長は本当は甘いものが大好きなくせに、人前では絶対に食べる姿を見せない。
(8) 自分の部屋は自分で片付けるって言ったくせに……。

・ 例文(1)(2)(3)のように、知識や能力、経験がないことを批判的に言う際によく使われる。前に来る動詞は「知らないくせに」「できないくせに」、形容詞は「若いくせに」「小さいくせに」、名詞は「子供のくせに」「初心者のくせに」など、年齢の低さや経験の浅さを表すものが多い。

・ 例文(4)(5)のように、知識や能力、経験があるのにそれを活用しなかったり、実情が伴っていないことへの不満などを表す場合もある。
・ 例文(6)(7)(8)のように、本心や表向きの発言・表情と実際の行動が一致しないことについて、皮肉を込めて言う場合にも使われる。

レジスター



・ 話し言葉では、友人同士の雑談のようなくだけた場面で主に使用される。
・ 書き言葉では［ベストセラー］［書籍］［知恵袋］［ブログ］などのレジスターに比較的多い。主観的な表現であるため、固い書き言葉では使用されない。

後ろの形

・ 「くせに」の後ろには「生意気」「〜なんて」「〜やがる」などのマイナス評価を表す語がよく使われる。文の前後が倒置され、「くせに」が後ろに置かれることもある。
・ 「くせに」で文が終わり、具体的な非難の内容は明言されないことも多い。

参考文献

グループ・ジャマシイ(編)(2023)『日本語文型辞典 改訂版』, くろしお出版.

(この項目の著者:深瀬早紀子／一橋大学 院生)
(最終版:2024.7.20)

ざるをえない

基本的意味

接続：動詞のナイ形の「ない」を「ざる」に変えて作る。ただし、「する」は「せざるをえない」となる。
表現：～ざるをえない
　　～せざるをえない

圧力や状況の切迫のために、意に反してその行為を行うことを表す場合が多い。「そうするより他に選択肢がない」という意味を表す。書き言葉的。「V ほかない」に言いかえられる。

- 先生に言われたことだからせざるをえない。
- これだけ国際的な非難を浴びれば、政府も計画を白紙に戻さざるをえないのではないか。

前に来る動詞

順位	動詞	出現数	%
1	言う	382	11.6%
2	なる	310	9.4%
3	する	160	4.9%
4	頼む	79	2.4%
5	思う	76	2.3%
6	考える	68	2.1%
7	認める	63	1.9%
8	取る	51	1.5%
9	持つ	46	1.4%
10	感じる	45	1.4%

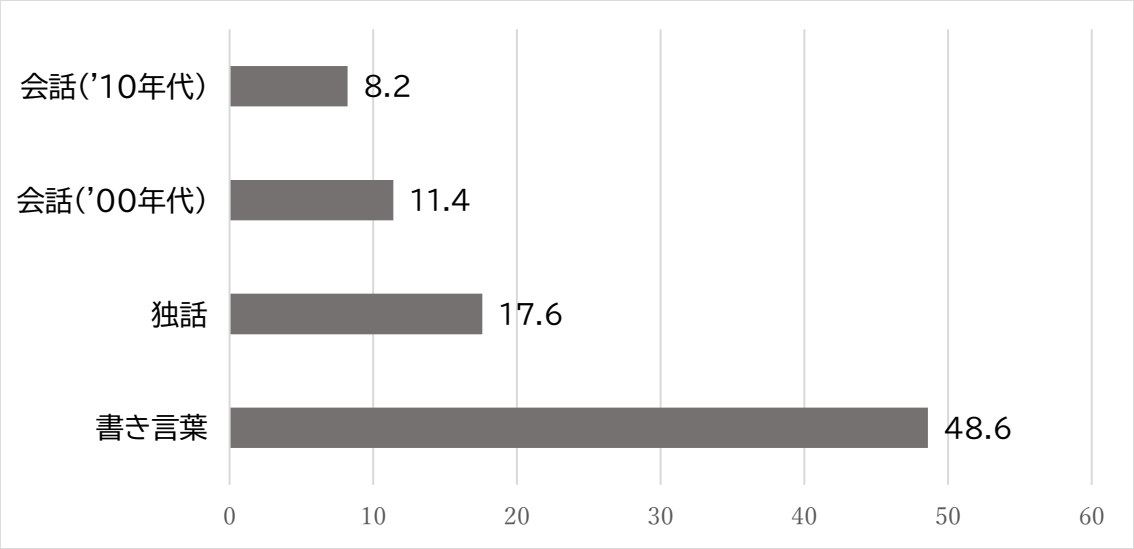
※総出現数：3,296 例、上位 10 語の割合：38.8%、生産性指数：14.38

・「言う」、「頼む」、「思う」、「考える」、「認める」、「感じる」、のような思考や言動などを表す動詞が多い。

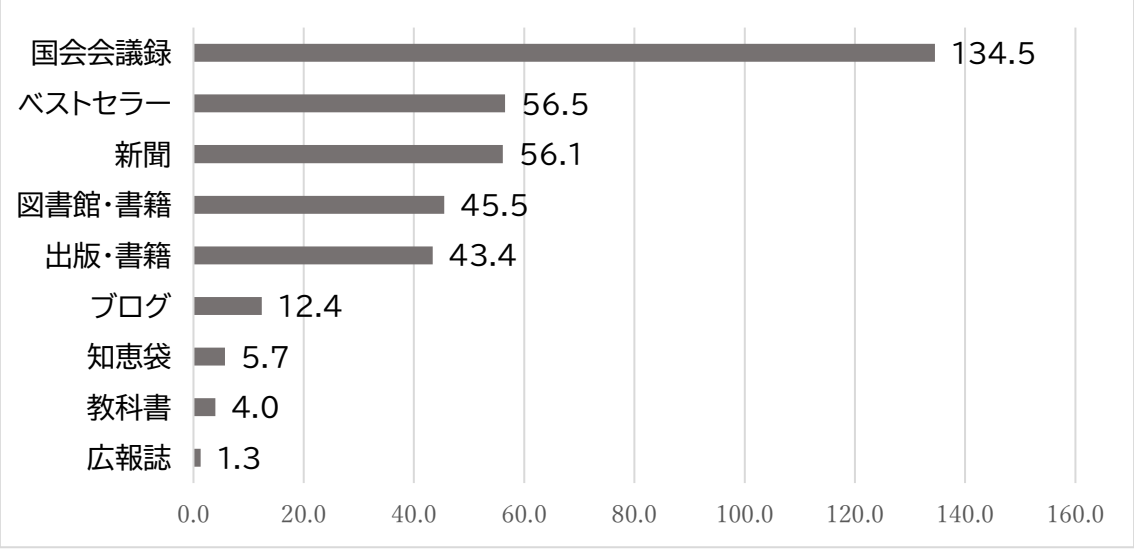
例文

(1) 反対意見が正しいとするならば、刑法は、実に非人道的な立場をとっているといわざるを得なくなる。
(2) 腹痛、腰痛、吐き気、頭痛などで仕事を休まざるをえない日々が続いた。
(3) 世界の医療現場において、ガンの宣告は慎重にならざるを得ないのが現状でした。
(4) 引退が噂されている名将もそれについて認めざるをえなかった。
(5) 多くの人が家庭生活よりも仕事を優先せざるを得ない状況であるのが現実のようです。

レジスター



・ 書き言葉で多く使われている。



・「ざるを得ない」は「国会会議録」において最も多く使われている。
・「知恵袋」「ブログ」「教科書」「広報誌」のような読者が読みやすいジャンルでの出現頻度は低い。

後ろの形

順位	後ろの形	出現数	%
1	ざるをえない。	976	29.6%
2	ざるをえなかった	295	8.9%
3	ざるをえなくなった	80	2.4%
4	ざるをえなくなる	58	1.7%

※総出現数：3,296 例、上位 4 語の割合：42.8%

・「ざるを得ない」の直後に何も接続せず、「ざるをえない。」で文が終止する場合が最も多い。

参考文献

グループ・ジャマシイ(編)(2023)『日本語文型辞典 改訂版』，くろしお出版.

（この項目の著者：敖威／大阪大学 院生）
（最終版：2024.8.19）

しだい、（次第）

基本的意味

接 続 : 動詞のマス形
表 現 : ～シ次第

「…したらすぐに」の意味で、あることがらが実現したらすぐに、次の行為をするということ伝えたいときに使う。「次第」の後ろには、話し手の意志的な行為を表す文が続く。そのため、一般的に過去のことには使えない。

➢ 資料の準備ができ次第、会議室にお届けします。
× 電話のベルが鳴り次第、みんなは急にシーンとなった。

前に来る動詞

順位	動詞	出現数	%
1	なる	108	34.6%
2	終わる	26	8.3%
3	ある	23	7.4%
4	整う	20	6.4%
5	できる	18	5.8%
6	達する	14	4.5%
7	見つける	11	3.5%
8	つく	6	1.9%
9	伴う	4	1.3%
10	済む	4	1.3%

※総出現数:312 例、 上位 10 語の割合： 75.0%、生産性指数:4.19

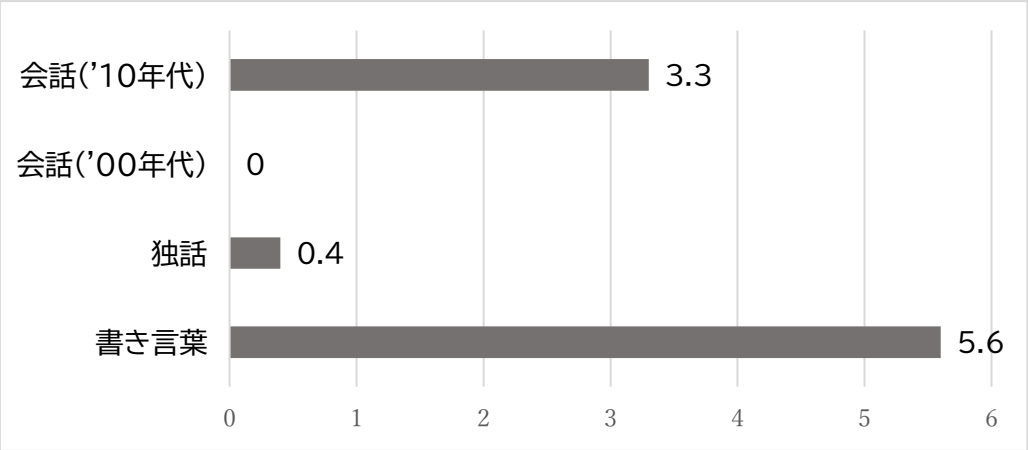
- 上位 10 語が全体の 75%を占め、「なる」と「終わる」で全体の約 43%となっている。生産性が低く、用いられる動詞が限られていると言える。
- 「なる」の前接語が「定員」である例が 92 例で、85%という非常に高い割合を占めている。そのうち、「定員になり次第締め切る」というパターンが 89 例で圧倒的に多く、募集に関する表現として使われている。

・ 「終わる」「整う」「できる」「達する」のような完成・終了という意味合いを持つ動詞が多い。「定員に達し次第締め切る」、「準備が整い次第、～」などのコロケーションで使われている。

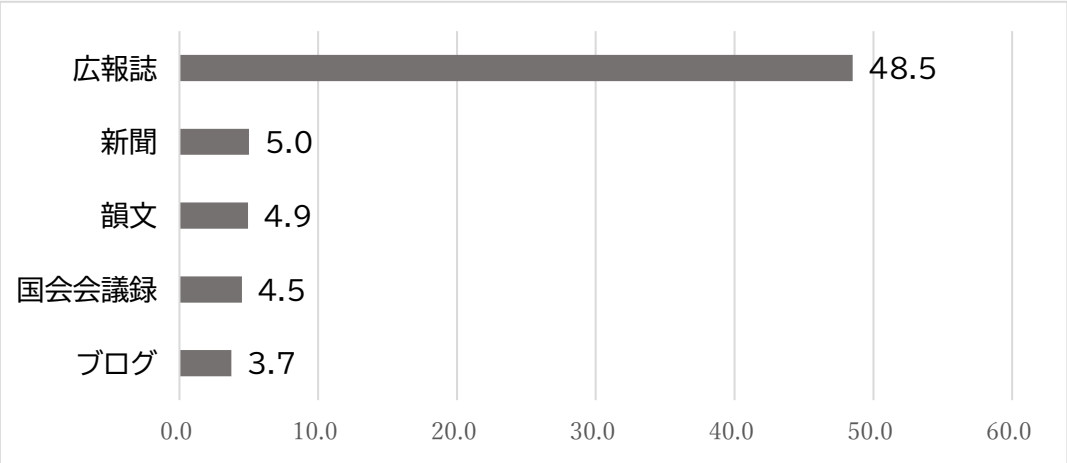
例文

(1) 先着順で定員になり次第、締め切ります。
(2) 進展があり次第、連絡します。
(3) 新たな通知があり次第、お知らせします。
(4) 調査が終わり次第、その資料を公表する。
(5) 準備が整い次第、出発しましょう。
(6) 仕事が終わり次第、すぐ帰宅する。

レジスター

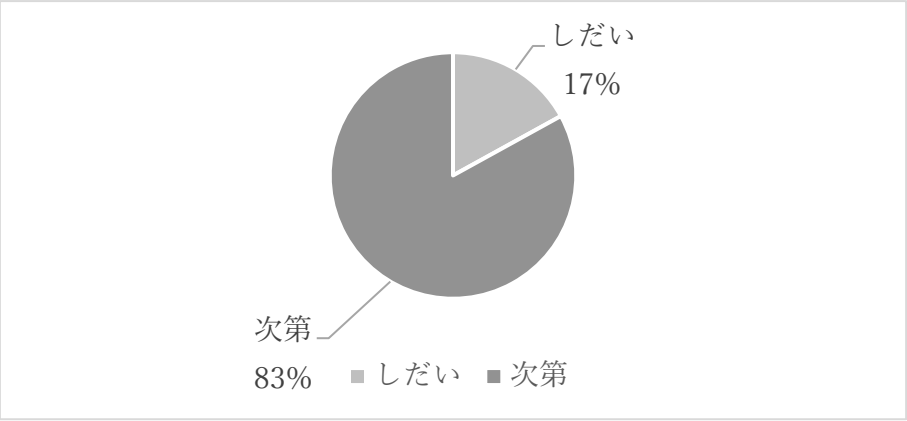


・ 書き言葉における出現頻度が最も高い。
・ 会話（’10 年代）と独話での出現数は合計で 11 例あり、ビジネスシーン、職場やメールなどといったフォーマルな場面で話し言葉として使われている傾向が見られる。



・ 書き言葉の中で 100 万語あたりの頻度（pmw）をジャンルごとに算出したところ、「広報誌」が 48.5 であり、非常にジャンルの偏りが大きい。ほぼすべてが「定員になり次第締め切る」というパターンで、募集や申込のポスターに多く使われているということが分かる。

表記



・ 「次第」と「しだい」は約 4：1 の割合で、「次第」が使われる場合がほとんどである。

参考文献

グループ・ジャマシイ（編）（2023）『日本語文型辞典 改訂版』，くろしお出版.

（この項目の著者：ZENG JING／大阪大学院生）
（最終版：2024.8.19）

しまつだ(始末だ)

基本的意味

接 続 : 動詞の辞書形[普] ※タ形にも接続
表 現 : ～スルしまつだ・～シタしまつだ

ある経過があって、最後には好ましくない結果や状況になったという意味。発話者が、他の人の好ましくない状況や行為を見て、あきれた気持ちを表す。また発話者が、自分自身のダメな点や情けない状況について、自分であきれてしまっているという場合に使うこともある。

- その人は、周りの住人に注意されても無視して路上駐車を繰り返し、最後は警察に通報されるしまつだった。
- 父が珍しく料理した結果、鍋を焦がしてしまい、台所が煙だらけになるしまつだった。

前に来る動詞

順位	動詞	出現数	%
1	言う（言われる）	23	5.7%
2	出る（出てくる）	19	4.7%
3	する	18	4.5%
4	来る	16	4.0%
5	言い出す	14	3.5%
5	なる	14	3.5%
7	わかる（わからない）	8	2.0%
8	行く	6	1.5%
8	泣き出す	6	1.5%
10	始める	5	1.2%
10	出す	5	1.2%
10	いる	5	1.2%

※総出現数:404例、 上位 10 語の割合:34.4%
生産性指数: 11.59

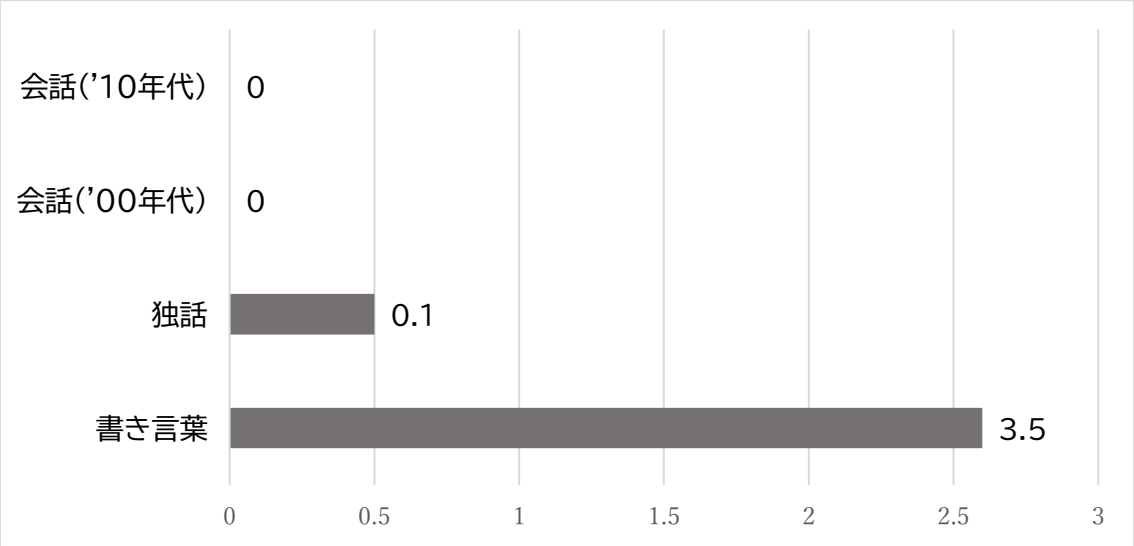
- 動詞の辞書形、タ形以外に、「言われる」のような受身形、「わからない」のような否定形、「言っている」のようなテイル形とも結びつきやすい。「なる」「いる」のような状態を表す動詞と、「～出す」のような動作の始まりを表す複合動詞と接続できる。
- 主に動詞の辞書形に接続するが、タ形に接続する例も数例ある。「次の日に、出社して、日出子の顔を見て、やっと思い当ったしまつだ」

例文

(1) 友達とけんかした。友達が先に悪いことをしたのに全然謝らず、逆に私に「謝れ」と言ってくるしまつだった。
(2) 妹が私の写真をアプリで加工してくれると言うので頼んだのだが、加工しすぎて誰の写真なのかわからなくなるしまつだった。
(3) 彼女に振られた田中さんは、もう 1 カ月も経つのに、彼女のことを思い出す度に、しくしく泣き出すしまつだ。
(4) 大学 4 年のころ、卒論にかなり苦労した。今では卒論のことを思い出すだけで、胃が痛くなるしまつだ。
(5) 早めに寝ようと思っていたのに、気づいたら夜遅くまでスマホを見てしまい、次の日寝坊するしまつだ。

- 発話者が、他の人の好ましくない状況や行為を見て、あきれた気持ちを表す((1) (2) (3))。
- 発話者が、自分自身のダメな点や情けない状況について、自分であきれてしまっているという場合に使う ((4) (5))。他人のことと比べて、自分のことに使うのはかなり少ない。

レジスター



- 使用回数は少ないが、主に書き言葉に用いられる。
- 書き言葉のうち出現回数が多いレジスターは「書籍」と「ブログ」である。
- 多くの場合、発話者が、他の人の好ましくない状況や行為について、あきれたり、情けないと感じたりする時に使われる。発話者の感情を表すため、公的な文書などには使われない。

参考文献

グループ・ジャマシイ(編)(2023)『日本語文型辞典 改訂版』, くろしお出版.

(この項目の著者:田 秋碩／聖心女子大学 院生)
(最終版:2025.2.13)

たうえで（た上で）

基本的意味

接 続 : 動詞のタ形
表 現 : ～シたうえで

まず前件の行動を行って、その結果に基づいて次の行動をとるという意味を表す。「まず～してから」と同じ意味である。前件が完全に終わらなければ後件に移らないことを強調するようなニュアンスを持つ。また、前後文の主語が同じである。

➢ どの大学を受験するか、両親と相談した上で、決めます。

○ （あなたは）チェックした上で、（あなたは）ここにサインをしてください。
× 私がチェックした上で、あなたはここにサインをしてください。

前に来る動詞

順位	動詞	出現数	%
1	する	362	11.63%
2	理解する	110	3.53%
3	踏まえる	108	3.47%
4	知る	77	2.47%
5	確認する	71	2.28%
6	認める	59	1.90%
7	行う	58	1.86%
8	考慮する	51	1.64%
9	考える	51	1.64%
10	把握する	51	1.64%

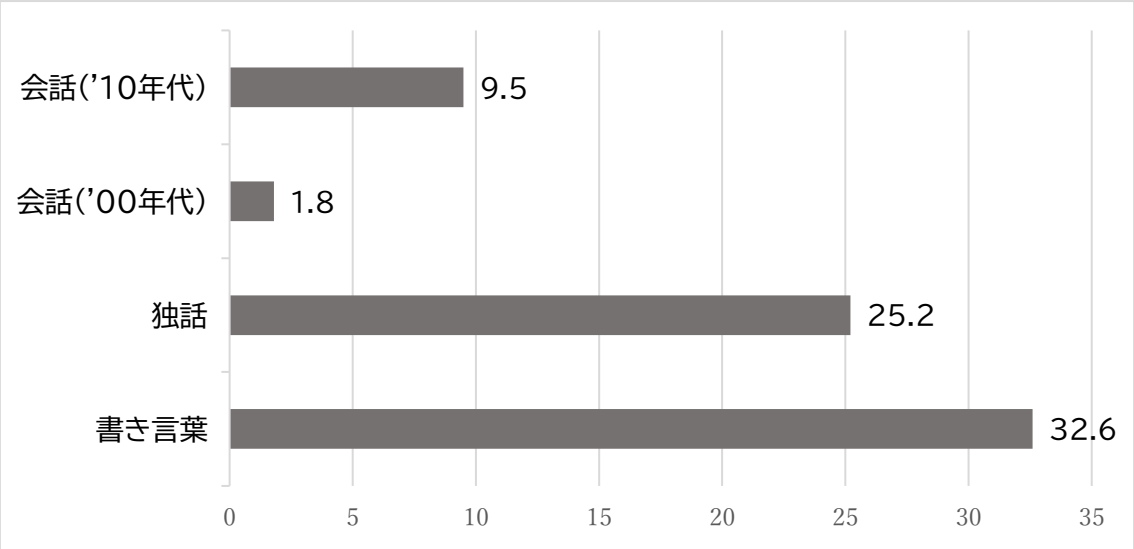
※総出現数:3,112 例、上位 10 語の割合： 32.06%　生産性指数:14.26

・ サ変動詞「～する」に接続することが多い。「理解する」「確認する」「考慮する」など、認知に関する動詞の使用が多い。
・ 助動詞が接続する場合、「れる」「られる」が多い。
・ 教材では「～相談した上で、～」という例文が多く挙げられているが、実際の使用場面ではそれほど多く使われていない。

例文

(1) 謝罪をした上で、弁償方法について先方と相談する。
(2) 自分自身を知った上で、幸せを追求し、幸せに生きるということが大切である。
(3) もう一度よく考えた上で、ご連絡させていただいてもよろしいでしょうか。
(4) 各商品の説明をよく確認した上でご応募ください。

レジスター



・ 書き言葉として多く用いられる。また、学会や会議など、硬い場面での話し言葉として用いられている傾向がある。
・ 会話（'10 年代）における用例の半数以上は会社員・役員・公務員の職場での使用である。

後ろの形

	出現数	%
たい	137	4.4%
と思います	52	1.7%
なければならない	43	1.4%
でございます	37	1.2%
必要がある	35	1.1%
ましょう	34	1.1%
てください	25	0.8%

- フォーマルな場面で用いられることが多いため、「でございます」など敬意を表す表現と共起しやすい。
- 「と思います」「たい」といった意向を表す表現、また、「ましょう」「なければならない」「てください」といった働きかけを表す表現と共起しやすい傾向がある。相手に対して特定の行動を促したりする場合に用いられることが多い。

参考文献

グループ・ジャマシイ(編)(2023)『日本語文型辞典 改訂版』, くろしお出版.

(この項目の著者:楽 伊凡／大阪大学院生)

最終版:2023.8.8

だす

基本的意味

接 続 : 動詞のマス形
表 現 : ～シだす

動詞に接続し、「外部への移動」、「出現・創出・発見」、「出来事や動作の開始」などの意味を表す。「出来事や動作の開始」は「～始める」と近いが、「～出す」のほうが、「突然」というニュアンスが強く、「急に、突然、いきなり」などの副詞と一緒に使うことが多い。

- 赤ちゃんが急に泣き出した。（出来事や動作の開始）
- 箱からりんごを取り出す。（外部への移動）
- この写真を見ているとハワイへ行ったことを思い出す。（出現）

前に来る動詞

順位	動詞	出現数	%
1	思う	8,331	12.8%
2	取る	4,121	6.3%
3	生む	3,296	5.0%
4	作る	2,680	4.1%
5	飛ぶ	2,638	4.0%
6	差す	1,938	3.0%
7	引く	1,880	2.9%
8	言う	1,777	2.7%
9	乗る	1,412	2.2%
10	逃げる	1,375	2.1%

※総出現数：65,335 例、 上位 10 語の割合：45.1%、生産性指数：3.97

- １位の「思う」は、「N を思い出した（思い出す)」、「N が思い出される」、「N を思い出させる」という形でのパターンが多い。
- 「飛び出す」、「差し出す」、「引き出す」、「乗り出す」などの複合動詞として使われる場合、前項動詞の基本的意味に加えて、多くの拡張した意味を持つ。

・「出す」の表記については、「出す」と「だす」の両方が使えるが、「出す」と表記される場合のほうが「だす」よりも多く見られる。

例文

外部への移動

(1) ATM からお金を引き出した。
(2) 三人の犯人は刑務所から逃げ出した。
(3) 車を運転している時、突然、子供が飛び出してきて、ひきそうになった。
(4) 授業中にこっそりとスマホを取り出すと、誤って音楽が再生され、クラス全員が大爆笑した。

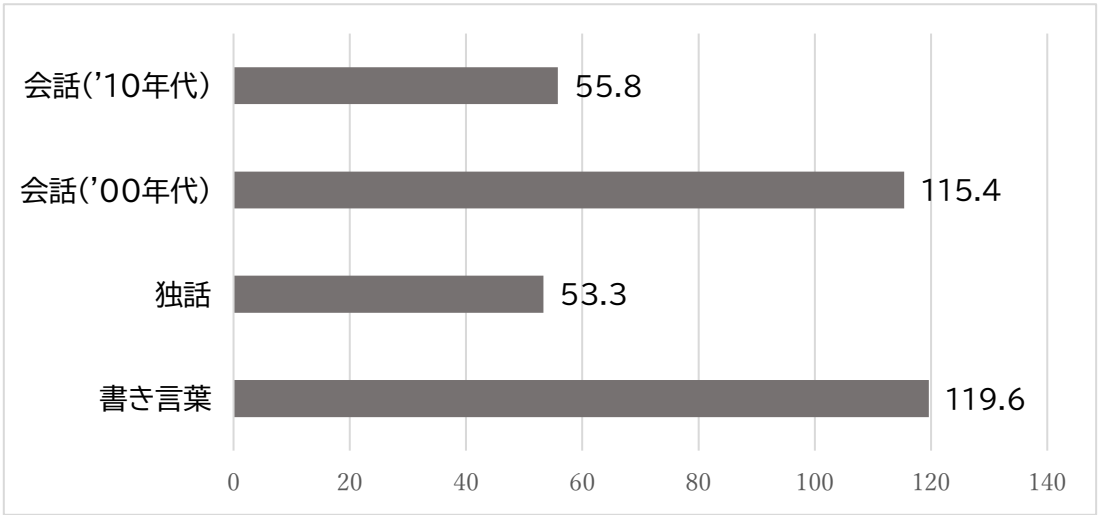
出現・創出・発見

(5) 彼は突然、意味の分からないことを言い出した。(出現)
(6) Apple は毎年魅力的な製品を作り出している。(創出)
(7) 容疑者を見つけ出すまで警察は何でもする。(発見)

出来事や動作の開始の用法

(8) 突然、雨が降り出して、びしょ濡れになった。
(9) 「あ〜、食べ出したら止まらない。ダイエット中だから抑えなきゃ。」

レジスター

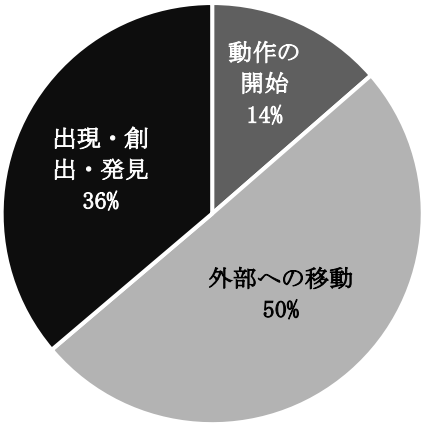


・全体的に見て、話し言葉と書き言葉の両方でよく使われる。

・ 話し言葉における用例では、「言い出す」がよく使われる。また、「言い出す」は独話よりも会話の中でよく使われる。
・ 書き言葉では、［ベストセラー］や［書籍］、［韻文］といったジャンルでの使用頻度が高い。一方、［広報誌］や［法律］、［白書］のような記述を目的とする文章では使用頻度が低い。

用法

・ BCCWJ からランダムに抽出した 500 例について、3 つの用法の割合を調査した結果を右のグラフに示す。



・ **外部への移動**は「出す」の基本的な意味に近いため、出現頻度が最も高く、全体の半分を占めている。この用法には、「取り出す」「飛び出す」「逃げ出す」などの複合動詞がよく使われる。
・ **動作の開始**の出現頻度は比較的低く、「歩き出す」「切り出す」「走り出す」などでよく使われる。また、「泣く」「笑う」といった人間の生理現象や無意識的な動作を表す動詞とも結びつきやすい。ただし、「吐き出す」は「外部への移動」の意味で使われることが多い。

参考文献

グループ・ジャマシイ(編)(2023)『日本語文型辞典 改訂版』, くろしお出版.
姫野昌子(2018)『新版 複合動詞の構造と意味用法』, 研究社.

（この項目の著者：王静怡／大阪大学院生）
（最終版：2024.8.9）

たばかり

基本的意味

接 続 : 動詞の夕形
表 現 : ～シたばかり

動作が完了してから、時間があまりたっていないことを表す。動作の直後でなくても、話し手にとって時間がたっていない場合にも使える。

➢ さっき着いたばかりです。

前に来る動詞

順位	動詞	出現数	%
1	来る	301	7.1%
2	なる	265	6.2%
3	生まれる	209	4.9%
4	始まる	176	4.1%
5	始める	133	3.1%
6	出る	102	2.4%
7	買う	95	2.2%
8	入る	77	1.8%
9	する	76	1.8%
10	出来る	61	1.4%

※総出現数:4,260 例、 上位 10 語の割合:35.1%、 生産性指数:14.36

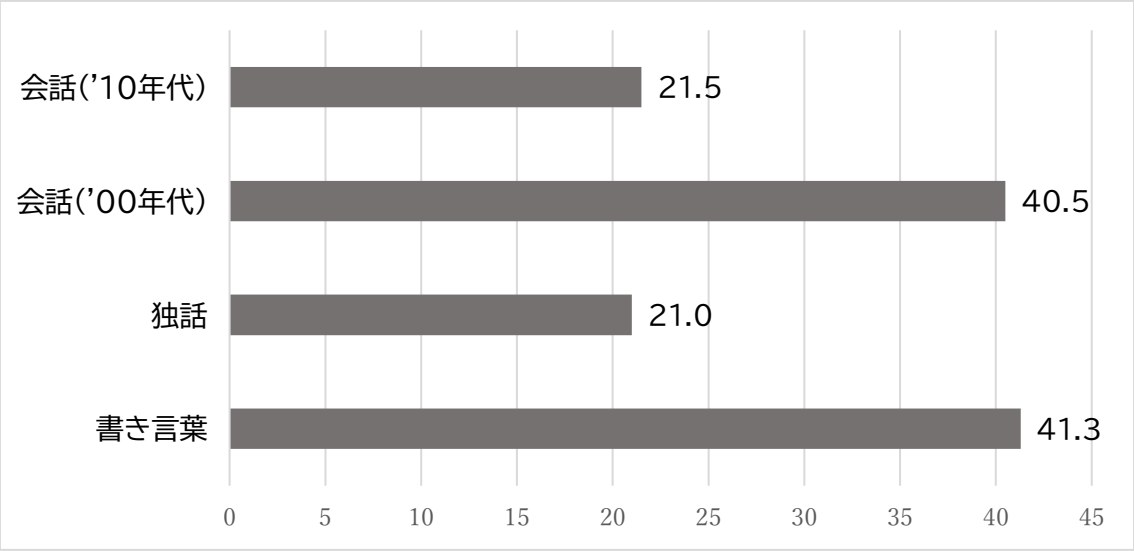
・ 前に来る動詞は、「始まる」「始める」「来る」「生まれる」「出る」「出来る」など、出現・開始の意味合いを持つことが多い。

例文

(1) 日本に来たばかりの人は、慣れないことも多いでしょう。
(2) 改革はまだ最初の一歩を踏み出したばかり。
(3) 生まれたばかりの赤ちゃんは可愛い。
(4) 僕はまだ社会人になったばかりで、手取りの給料が少ない。

(5) 試合は始まったばかりとはいえ、一点取られたのは痛いよ。
(6) 学校を出たばかりの人を見て昔の自分を思い出す。

レジスター



・ 書き言葉だけではなく、話し言葉においてもよく使われる表現である。

後ろの形

順位	後ろに来る形	出現数	%
1	の	2,176	51.6%
2	だ	1,249	29.6%
3	です	227	5.4%
4	である	140	3.3%
5	。	117	2.8%

※総出現数:4,213 例

・ 後ろの形を見てみると、「の」が一番多いということが分かる。つまり、「たばかり」+「の」+「名詞」のパターンが一番多い。
・ 後ろに「だ」「です」「である」「。」が来るように、「たばかり」は文末に使われることも多い。

「たばかりの」の後ろに来る名詞

順位	名詞	出現数	%
1	頃	119	6.6%
2	時	43	2.4%
3	赤ちゃん	30	1.7%
4	人	25	1.4%
4	子供	25	1.4%
6	赤ん坊	21	1.2%
7	男	20	1.1%
8	所	16	0.9%
9	娘	15	0.8%
10	男の子	11	0.6%

※総出現数:1,792 例、 上位 10 語の割合:18.1%

・ 「たばかりの」の後ろに来る名詞は、時間を表す名詞「頃」「時」と、「赤ちゃん」「人」「子供」「赤ん坊」「男」「娘」「男の子」など、人を表す名詞が多い。

参考文献

グループ・ジャマシイ(編)(2023)『日本語文型辞典 改訂版』, くろしお出版.

(この項目の著者:CHEN ZUOHAO／大阪大学院生)
(最終版:2024.8.19)

だろうに

基本的意味

接 続 : 動詞・イ形容詞の辞書形[普] ／ 名詞　　※タ形にも接続する。
表 現 : ～スルだろうに・～シタだろうに・A イだろうに・N だろうに

「～と思われるのに」という意味で、話し手の同情や「(～と思われるのに) なぜしなかったのか」のような批判が込められることが多い。推測したことと反対の事柄が起きたことへの評価を述べているもののため、驚きや称賛の意を表す際に用いられることもある。そのほか、実際には起こらなかったことを残念に思う気持ちを表す反実仮想での用法もある。

- 育ち盛りで我慢出来ないだろうに、お金が無いので仕方なく小さいサイズを頼んでいる。(同情)
- 感謝するなら別の言い方があっただろうに、どうしてあの人は素直になれないのか。(批判)
- 部長が酔いつぶれなければ素敵な夜になっていただろうに。(反実仮想)

前に来る動詞

順位	動詞	出現数	%
1	有る	16	11.11%
2	する	12	8.33%
3	分かる	10	6.94%
4	成る	8	5.56%
4	居る	8	5.56%
6	出来る	5	3.47%
7	答える	3	2.08%
7	成れる	3	2.08%
7	行く	3	2.08%

※総出現数: 144 例、 上位9語の割合: 47.2%
生産性指数:17.46

例文

同情

(1) 家族を失ってつらいだろうに、自分の夢のために頑張っているようだ。
(2) 仕事で疲れているだろうに、夫は家事やペットの世話をしてくれている。
(3) 大声で怒ってもよかっただろうに、先生はずっとにこやかだった。
(4) 夏の暑さはきついだろうに、彼は昼からずっと着ぐるみを着たショーを続けている。

批判

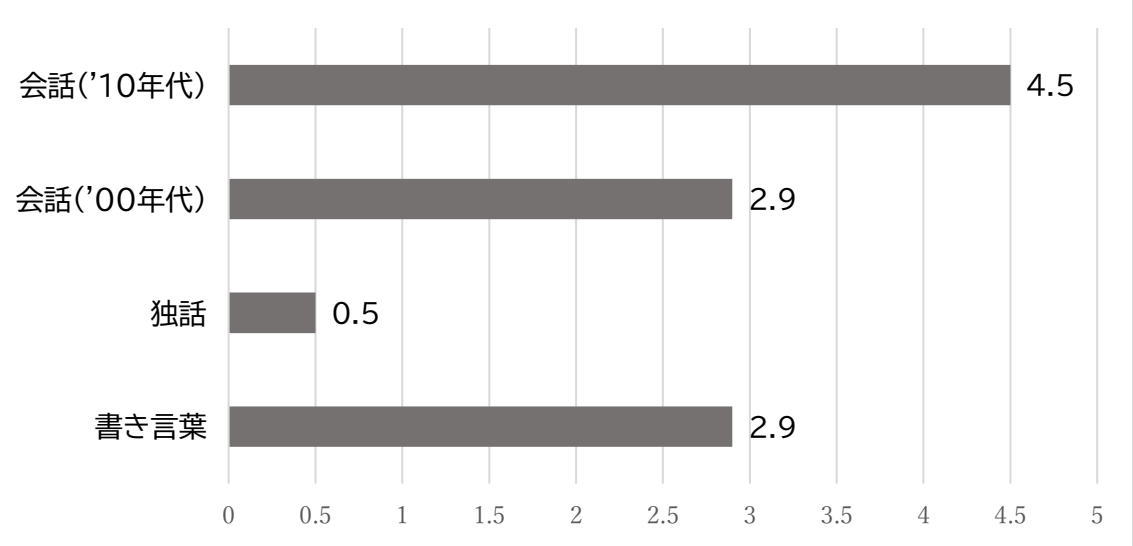
(5) 僕の気持ちを分かっているだろうに、思わせぶりな態度を取らないでください。
(6) あの人の実力ならどんな会社も選び放題だろうに、どうして働こうとしないのか。
(7) その国の法律を守るのは当然だろうに。

反実仮想

(8) あのときシュートが決まっていれば、この試合のヒーローだっただろうに。
(9) 相手に時間があればアンケートに答えてくれただろうに。
(10) あの株さえ買っていれば今頃大金持ちだっただろうに、別の株を買ってしまった。。
(11) 自分のしてしまった失敗を全て話してしまえば楽だっただろうに、今でもずっと隠し続けている。

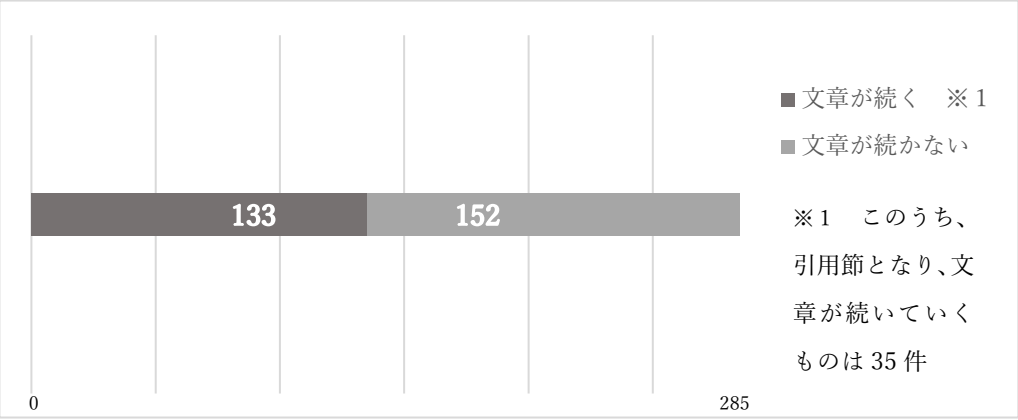
- 上位９語を見ると、動詞は「ある」「いる」「できる」など状態動詞が使われることが多い。
- 辞書形のほか、「信じただろうに」のようなタ形での接続が多く、「心は晴れないだろうに」のようにナイ形や、「わかっているだろうに」「怖がってしまうだろうに」のように「ている」「てしまう」等の補助動詞との共起も見られる。
- 同情の「だろうに」の前には、「つらいだろうに」のようなマイナスな感情や「仕事だろうに」「忙しいだろうに」のような大変であると考えられる物事を表す名詞や内容が入ることが多い。
- 批判の「だろうに」の前には、「筋だろうに」のように道理や、「準備しておくだろうに」のように、するのが当然・望ましいと考えられる内容が多い。また「納得できるだろうに」「もっと早く着いただろうに」のように、「だろうに」節の動作主にとって可能であると考えられる内容も示される。

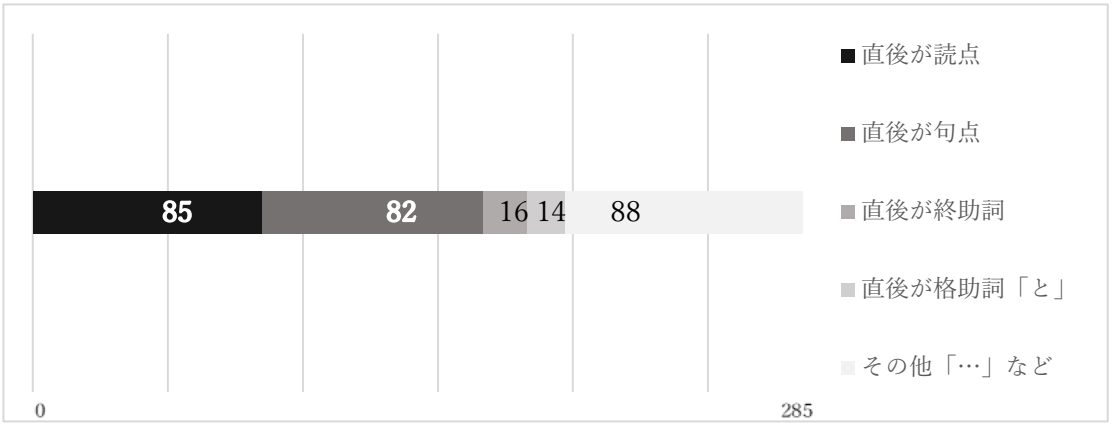
レジスター



・ 会話での出現頻度が高く、続いて書き言葉での出現頻度が高い。話し言葉・書き言葉両方で使われるが、独話ではあまり使われない表現であるといえる。
・ 書き言葉では書籍、ブログ、知恵袋、ベストセラー、雑誌の順で多く見られ、文学、悩み、政治・社会問題のジャンルで用いられることが多い。書き手の感情が出やすかったり、感情に働きかけたりする文章、批評的な話題や意見が出やすい文章での使用が多い。

後ろに来る形





- 「だろうに」の後ろは、「だろうに。」と文章が終わる形で句点を作るか、読点を作り「だろうに、」と節を繋げる形になることが多い。
- 「〜だろうにと思った」のように格助詞の「と」を伴い引用節になったり、三点リーダー（「だろうに……」）や終助詞（「だろうにね」）を伴う形になったりすることもある。
- 「だろうに」の後ろには同情や批判などの評価が省略されることがある。

参考文献

グループ・ジャマシイ(編)(2023)『日本語文型辞典 改訂版』, くろしお出版.

（この項目の著者：金田実桜／神戸女学院大学 院生）
（最終版：2025.3.26）

っぱなし

基本的意味

接 続 : 動詞のマス形
表 現 : ～シっぱなし

本来すべきことをせず、そのままにしておく・そのままでいるという「放任」の用法とある状態や事柄がずっと続くという「継続」の用法がある。「放任」の用法には、マイナス評価の意味が含まれることが多い。

- 電気をつけっぱなしにして寝てしまいました。（放任）
- 東京の電車は混んでいて、降りるまで立ちっぱなしになることが多いです。（継続）

前に来る動詞

順位	動詞	出現数	%
1	つける	141	9.2%
2	開ける	111	7.3%
3	出す	72	4.7%
4	置く	67	4.4%
5	入れる	55	3.6%
6	打つ	52	3.4%
7	立つ	50	3.3%
8	かける	37	2.4%
9	開く	31	2.0%
10	座る	30	2.0%

※総出現数:1,530 例、 上位 10 語の割合:42.3%、 生産性指数:9.08

- 1 位の「つける」は「電気」「電源」「エアコン」を、2 位の「開ける」は「ドア」「窓」を、3 位の「出す」は「水道水」「水」を、6 位の「打つ」は「コンクリート」をヲ格名詞に用いる場合が多い。
- 動詞と「っぱなし」の間に助動詞を挟む場合、上位 3 語は「振り回されっぱなし」「言われっぱなし」「圧倒されっぱなし」である。

例文

放任の用法

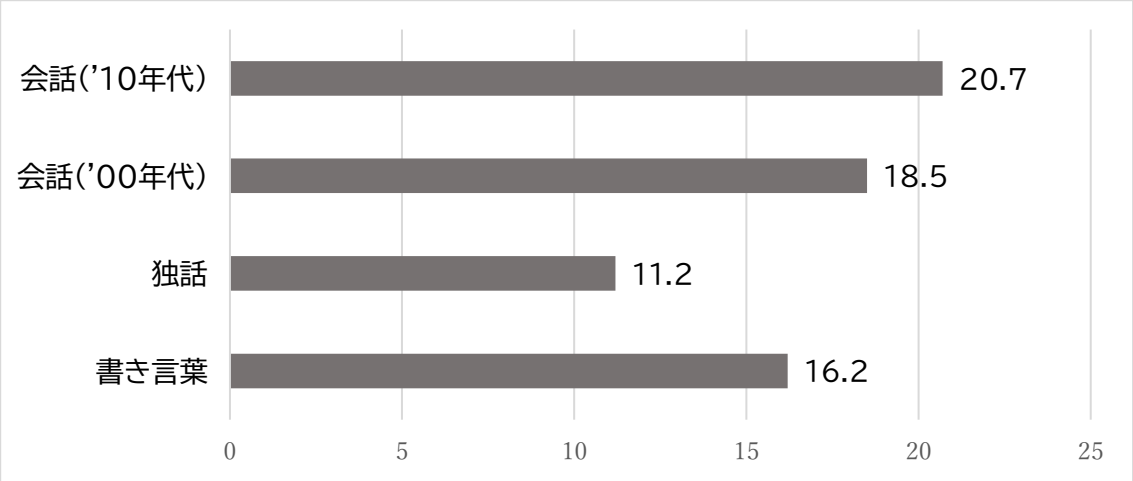
(1) 部屋を出る時はお荷物を置きっぱなしにしないでください。
(2) 教室の窓は開けっぱなしで初夏の風がそよそよと流れている。
(3) 彼は水道水を出しっぱなしにしたり、財布を家に忘れたりする。
(4) 会議資料はかばんに入れっぱなしにせず、ちゃんと整理しなさい。
(5) 一日中エアコンをつけっぱなしなんだけど、光熱費は大丈夫なの？

継続の用法

(6) 立ちっぱなしの足の痛みを解消する方法を知りたい。
(7) 一日中パソコンの前に座りっぱなしなのは体に良くないよ。
(8) 息子がずっとお世話になりっぱなしで、大変感謝しております。
(9) 好きなバンドのライブに行けなかった彼女はずっと泣きっぱなしだった。

- 「放任」の用法で用いられる動詞は他動詞が多く、「継続」の用法で用いられる動詞は自動詞が多い。
- 「継続」の用法は「立つ」「座る」「泣く」とともに使われることが多い。
- 「継続」の用法の「なりっぱなし」はほとんど「お世話になりっぱなし」という形である。

レジスター



- 会話（'10 年代）における使用率が最も多く、独話における使用率が最も少ない。全体的に見ると、話し言葉と書き言葉はほぼ同じ頻度で使用されている。
- 書き言葉のジャンルでは、「書籍」（文学）や「知恵袋」や「ブログ」のような話し言葉

に近い文章で多く使用されている。一方で、「新聞」や「教科書」のような文章には使用されにくい。

後ろに来る形

順位	後ろに来る形	出現数	%
1	に	392	25.6%
2	で	271	17.7%
3	の	212	13.9%
4	だっ	94	6.1%
5	だ	90	5.9%
6	。	81	5.3%
7	です	81	5.3%
8	な	47	3.0%
9	、	33	2.2%
10	は	26	1.7%

- 「っぱなし」は「の」などの格助詞が接続するから、名詞として使用されることがわかる。
- 後ろに「に」を伴う場合、「っぱなしにする」「っぱなしになる」という形のパターンが多い。

参考文献

グループ・ジャマシイ(編)(2023)『日本語文型辞典 改訂版』，くろしお出版.

（この項目の著者:梁 琬璐／大阪大学交換留学院生）

（最終版:2024.7.25）

づらい

基本的意味

接 続 : 動詞のマス形
表 現 : ～シづらい

「～することが困難である」ことを表す。その動作をする人が「つらい」という感情を持つ場合に用いられる。「つらい」という感情は精神的理由による場合と、身体的理由による場合がある。

- 誕生日に母が作ってくれた料理は、お腹がいっぱいでも残しづらい。（精神的理由）
- 指をけがしていて、パソコンを操作しづらい。（身体的理由）

前に来る動詞

順位	動詞	出現数	%
1	わかる	212	14.3%
2	見る	94	6.3%
3	使う	72	4.9%
4	読む	68	4.6%
5	言う	60	4.0%
6	する	52	3.5%
7	やる	37	2.5%
8	聞く	37	2.5%
9	取る	37	2.5%
10	いる	35	2.4%

※総出現数:1,483例、 上位 10 語の割合:47.5% 生産性指数:8.51

・1 位の「わかりづらい」は後ろの文に「すみません」「ごめんなさい」「申し訳ありません」など謝罪の表現が出現することが多い。自分の説明や文章、言葉、意図が相手に分かりづらいのではないかと申し訳なく思い謝罪するパターンが多い。
・「見る」「使う」「読む」など動作をする人が意思をもって行う動詞につきやすい。その場合、困難を感じる人は「私」に限られる。
・「づらい」の前の文には困難を感じる理由がくることが多い。

・精神的理由は「恥ずかしさ」や「相手に対する思いやりや申し訳なさからくる負担」によるものが多い。

例文

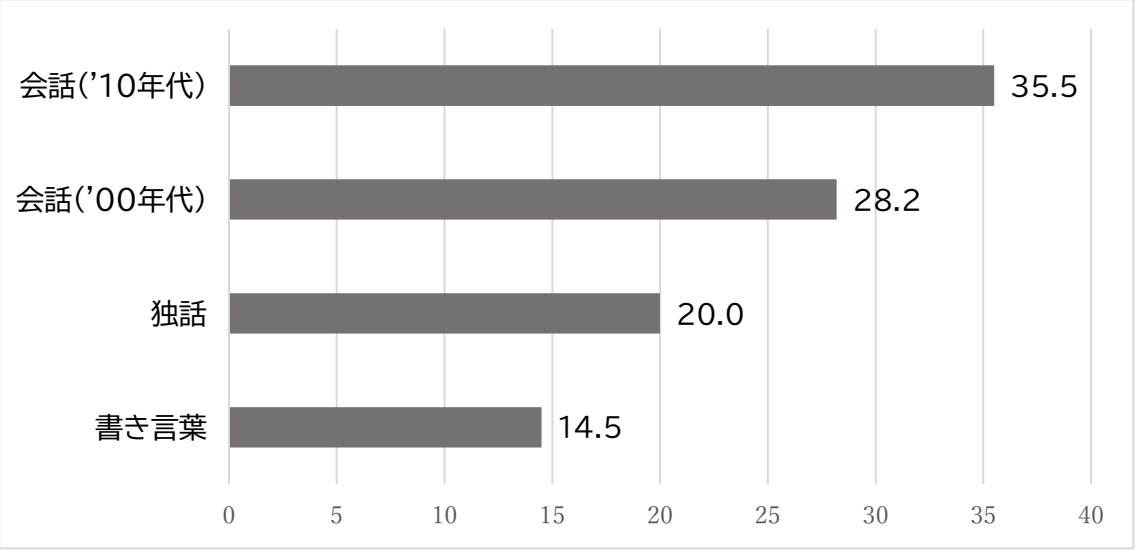
精神的理由の用法

(1) 部長にクラブを辞めたいと伝えなければならないのだが、近くにお世話になった先輩がいるので話しづらい。
(2) 受験に失敗した親友に、自分は合格したことを報告しづらくてなかなか言い出せなかった。
(3) 説明が下手でわかりづらいところがあったと思います。申し訳ありません。
(4) 今月、バイトをもう 5 日も休んじゃってるから、さすがに休ませてくださいって言いづらいなあ。
(5) 寝坊して大学の授業に遅刻した。その教室のドアは前にしかないので、開けたら一斉にみんなに見られると思うと入りづらかった。

身体的理由の用法

(6) 最近目が悪くなってスマホの文字が見づらくなってきた。
(7) 一般的にはさみは右手で使うことを想定して作られているので、左利きの人には使いづらいらしい。
(8) 新しい靴をはいたら靴ずれができてしまい、痛くて歩きづらい。
(9) 風邪を引くといつも耳の調子が悪くなる。特に低い声の人の話は聞き取りづらい。

レジスター



・ 話し言葉で多く使われる。
・ 書き言葉では、Yahoo!知恵袋、ブログなど話し言葉的傾向をもつジャンルでよく使われている。

「づらい」と「にくい」

・ 類義語に「にくい」がある。「にくい」は動詞のマス形について行為を行うことが難しいという性質を表すが、「このステーキはかたくて食べにくい」のように行為が困難な要因はモノの性質にある。「づらい」は「ダイエットをしている人の前でステーキを食べづらい」のように、**困難を感じる要因は行為を行う人にある。**
・「にくい」は歴史的に古くから使われていて用例数も多い。「づらい」は「にくい」より遅い時代に出現し、「にくい」より用例数は少ない。

参考文献

NHK 放送文化研究所「ことばウラ・オモテ」「「～にくい」と「～づらい」」 https://www.nhk.or.jp/bunken/summary/kotoba/uraomote/023.html（閲覧日：2024年7月13日）

白川博之監修　庵功雄・高梨信乃・中西久美子・山田敏弘著(2001)『中上級を教える人のための日本語文法ハンドブック』, スリーエーネットワーク.

鈴木基伸（2014)「困難さを表す「にくい」と「づらい」はどのように使い分けられているか―アンケート結果の分析と考察―」,『大手前大学論集』第15号, pp. 95-118.

中俣尚己（2014)『日本語教育のための文法コロケーションハンドブック』, くろしお出版.

日本記述文法研究会編（2009)『現代日本語文法　2』, くろしお出版.

（この項目の著者：瀧沢　美樹／一橋大学　院生）

（最終版：2024.8.1）

～てならない

基本的意味

接 続 : 動詞のテ形／イ形容詞のテ形／ナ形容詞の語幹＋で
表 現 : ～シてならない・～クてならない・Na でならない

ある感情が自然に湧き上がり、自分では抑えられない状態を表す。その前には、「悲しい」などの感情を表す表現がよく用いられる。一方で、ものの属性（例：値段が高い）や評価（例：うるさい）を表す表現と組み合わせると、不自然になる。

- ➢ 祖父が亡くなったことが悲しくてならない。
- × 外がうるさくてならない。
- ○ 外がうるさく、夜も眠れず、不安でならない。

前に来る語

動詞

順位	動詞	出現数	%
1	する(気がする)	232	36.88%
2	思う（思える、思われる）	201	31.96%
3	忘れる	73	11.61%
4	感ずる	22	3.50%
5	成る	19	3.02%
6	悔やむ	15	2.38%
7	込み上げる	4	0.64%
8	出る	4	0.64%
9	思い出す（思い出される）	4	0.64%
10	聞こえる	3	0.48%

※総出現数：629 例
上位 10 語の割合：91.73%
生産性指数:2.03

形容詞/形容動詞

順位	形容詞/形容動詞	出現数	%
1	不思議	59	23.23%
2	残念	31	12.20%
3	心配	19	7.48%
4	不安	19	7.48%
5	嬉しい	13	5.12%
6	可哀想	8	3.15%
7	哀れ	7	2.76%
8	無念	7	2.76%
9	不憫	7	2.76%
10	楽しい	6	2.36%

※総出現数：254例
上位10語の割合：69.29%
生産性指数:3.39

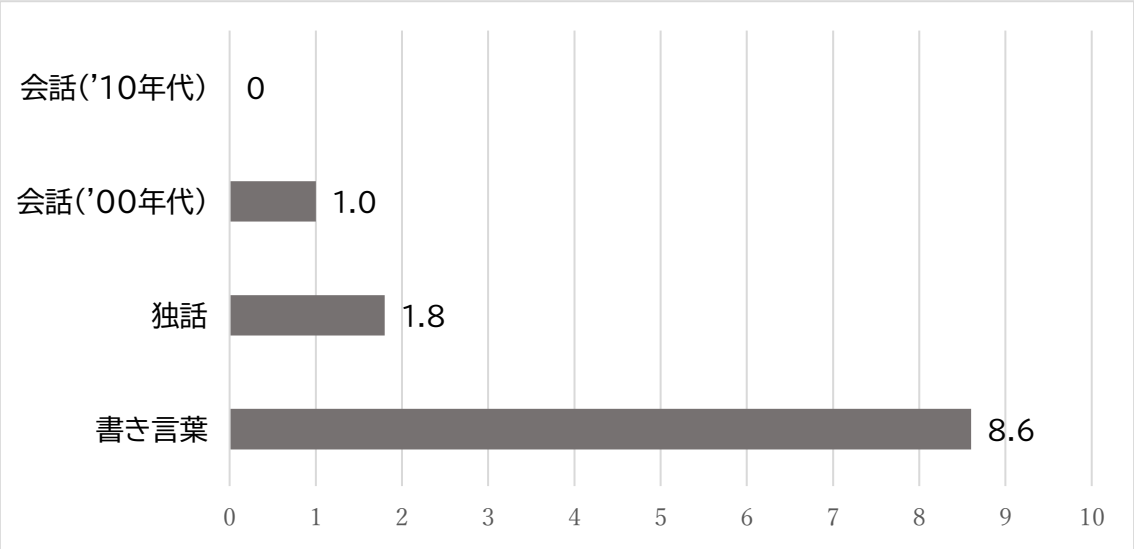
・「てならない」は、動詞・形容詞・形容動詞のいずれにも接続できるが、特に動詞と結びつくことが圧倒的に多い。使用される動詞は特定のものに集中する傾向があり、上位６つの動詞がその大部分を占めている。
・前に来る動詞には、「気がする」「思う」「感ずる」など、思考や感情に関する表現が頻繁に用いられる。特に、「思う」は、すべて感情の自発を表す「思える」（159件）や「思われる」（42件）の形で使用されている。
・前に来る形容詞や形容動詞も、動詞と同様に感情を表す表現が多い。特に、思考に関連する表現である「不思議だ」は最も頻出し、特徴的なコロケーションとして挙げられる。その他、「残念だ」「不安だ」などのマイナスの感情を表すものが多く使用される一方、「嬉しい」「楽しい」などのプラスの感情を表すものも見られる。
・以上のことから、「てならない」は、自発的な思考や感情の表現に特化した表現形式であると言える。自然に湧き上がる思いを表す表現と共起し、それによって、そうした思いが自然にこみ上げ、自分ではコントロールできないほど強いものであることを示す。

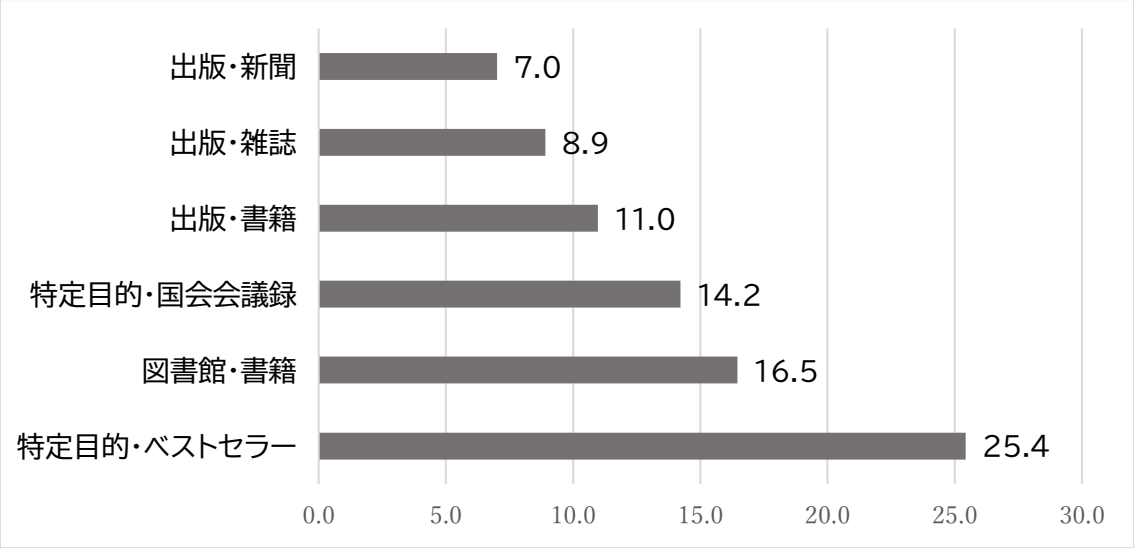
例文

(1) こんなに素晴らしい景色を一人で見るのが、もったいない気がしてならない。
(2) これからの社会は、ますますデジタル化が進んでいくように思えてならない。
(3) 若い頃にもっと勉強しておけばよかったと、今になって悔やまれてならない。

(4) 上司のあの尊大な態度は、どこから来るのかが不思議でならない。
(5) 毎日水をあげて大切に育てた苗が枯れてしまい、残念でならなかった。
(6) 東京に行けることが、本当に嬉しくてならないのだ。

レジスター





・書き言葉に特化した表現であり、話し言葉ではほとんど使用されない。
・年代的に見ると、やや古い表現である。
・書き言葉では、「ベストセラー」「書籍」「国会会議録」などのジャンルに頻出し、多くの人に知られているにもかかわらず、硬い表現とされる。

後ろの形

後ろの形	出現数	%
ならない。	321	35.6%
ならなかった。	207	23.0%
のだ/のである/のです	115	12.8%
＋名詞	38	4.2%
ようだ/らしい	6	0.7%

・「ならない。」や「ならなかった。」の形で言い切る用例が最も多く、全体の６割を占める。
・「のだ」「のである」「のです」と共に使用される用例も見られる。この場合、話し手がある感情に確信を持ち、それを強調したり、説明したりしようとしている。
・３人称に使用する場合、文末に「ようだ」「らしい」などをつける必要があるとされるが、このような「てならない」の用例は非常に少ない。

参考文献

グループ・ジャマシイ編 2023『日本語文型辞典 改訂版』, くろしお出版.

この項目の著者:馬 文先／神戸女学院大学 院生
最終版:2025.3.13

てみせる

基本的意味

接 続 : 動詞のテ形
表 現 : ～シてみせる

　がんばって達成しよう、達成できる、といった話者の強い気持ちを他の人に示すために使われる「決意」の用法、紹介したり理解をうながしたりするのに実際の動作を示すときに使われる「紹介」の用法、態度、表情、結果などを見せる「呈示」の用法がある。

- どんな問題でも、必ず解決してみせる。（決意）
- ピアノのレッスンでは、まず先生がお手本を弾いてみせてくれた。（紹介）
- 大臣は自身の疑惑を否定してみせた。（呈示）

前に来る動詞

順位	動詞	出現数	%
1	する	259	9.23%
2	うなずく	130	4.63%
3	笑う	127	4.53%
4	やる	126	4.49%
5	振る	80	2.85%
6	すくめる	41	1.46%
7	描く	37	1.32%
7	ほほえむ	37	1.32%
9	出す	36	1.28%
10	証明する	34	1.21%

※総出現数:2,805 例、上位 10 語の割合:32.32%　生産性指数:13.97

- 「うなずく」「すくめる」といったしぐさを表す動詞や「笑う」「ほほえむ」といった表情を表す動詞が多く見られる。

例文

決意の用法

(1) 今回はダメだったけれど、来年は絶対に JLPT N1 に合格してみせる。
(2) 30 になるまでには必ず成功して大金持ちになってみせる。
(3) 私の言うことが嘘だと言うなら、本当にできると証明してみせよう。

紹介の用法

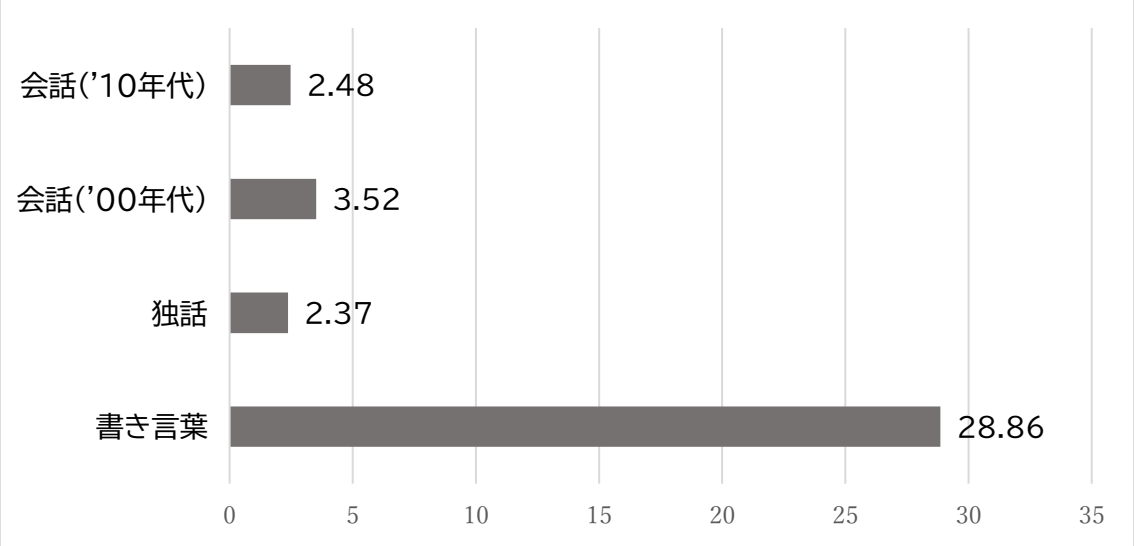
(4) 両面コピーのやり方が分からないので、一度やってみせてくれませんか。
(5) その小説家は自身の代表作で日本の就活の実態をありありと描いてみせた。
(6) 子供向けサッカー教室で、有名サッカー選手が実際に目の前でボールを蹴ってみせた。

呈示の用法

(7) 両親との別れ際、目に涙をためながらも、心配させまいと無理に笑ってみせた。
(8) 留学当初は、周りの日本人の話すスピードが速すぎて会話についていけなかったが、気を遣わせまいと、分かったふりをして大げさにうなずいてみせた。
(9) 突然先生に指名されたが、良い答えが思い浮かばなかったので、苦笑いを浮かべて、肩をすくめてみせた。
(10) 留学中の猛勉強の末、JLPT N1 合格という文句なしの結果を出してみせた。

- 決意の用法では文末が「てみせる」や「てみせよう」が多い。
- 呈示の用法では文末が過去形「てみせた」である場合がほとんどである。
- 「すくめる」は 41 例中 37 例が「肩をすくめてみせる」という表現であり、分からないこと、無関心なことを相手に示すしぐさのことを指している。
- 「振る」は「首を振ってみせた」や「かぶりを振ってみせた」という表現で、自分が不賛成であることを相手に呈示する用法でよく使われる。
- 「笑う」の前では「無理に笑ってみせた」や「にっこりと笑ってみせた」というような組みあわせで使われることが多い。ただ単に笑うという事実に言及するだけでなく、人物の意図や表情の様子を呈示していることを描写するために使われている。

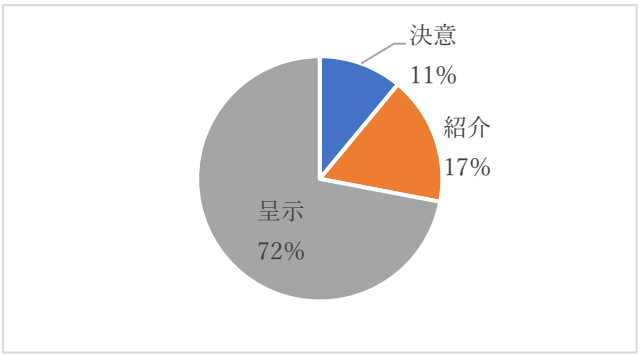
レジスター



- 「頼まれていた漫画を持ってきて見せた」のような補助動詞ではない用法は除外して算出している。
- 全体的に見て、書き言葉で多く使われる傾向にあるといえる。

用法

補助動詞の「てみせる」を 100 例抽出し、3 つの用法に分類すると下図のようになる。



- 日本語学習教材では決意と紹介用法のみを扱っている場合が多いが、実際の用例では呈示の用法で使われることが多い。

参考文献

井上直美(2019)「『テミセル』表現に関する一考察――書き言葉における文末『てみせる。』の使用実態――」『さいたま言語研究』3, pp. 26-37.
井上直美 (2020) 「『彼は笑ってみせた。』は何を見せたか――書き言葉の『てみせた。』の意味機能に注目して――」『日本語の研究』16, pp. 68-84.

（この項目の著者：村井勇輝／大阪大学院生）
最終版：2023.8.8

といった

基本的意味

接続：名詞
表現：N、N といった N

複数存在する、物事の具体的な例を示す。

- 教育、福祉といった仕事に関心がある。

後ろに来る名詞

順位	名詞	出現数	%
1	物	475	9.10%
2	所	319	6.11%
3	感じ	156	2.99%
4	方	127	2.43%
5	事	123	2.36%
6	具合	78	1.49%
7	問題	72	1.38%
8	場合	35	0.67%
9	意味	35	0.67%
10	形	34	0.65%

※総出現数：5222 例、上位 10 語の割合：27.84%、生産性指数：24.77

・「といった」の後ろに来る名詞は、「物」「所」のような抽象的なものが多い。

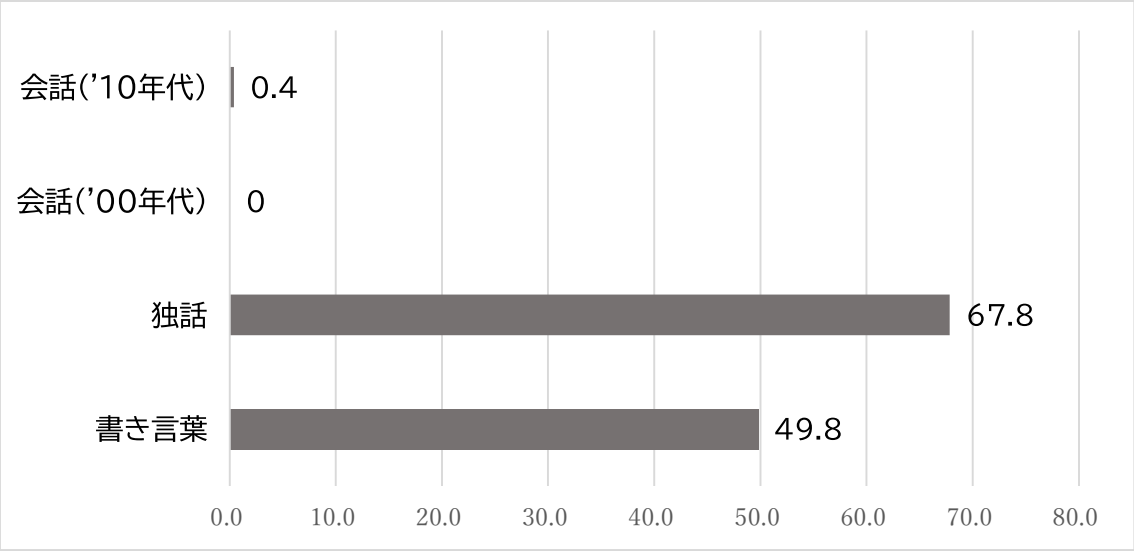
例文

(1) 人を馬鹿にしたり怖がらせたりすることは、侮辱、脅迫といった犯罪行為となる。
(2) タイやベトナムといった東南アジアの料理を食べたことがない。
(3) 運動不足とか寝不足といったことが積み重なって、体調を崩した。
(4) コンパクトではあるが、それほど性能が良いわけではない。中の下といったところだ。

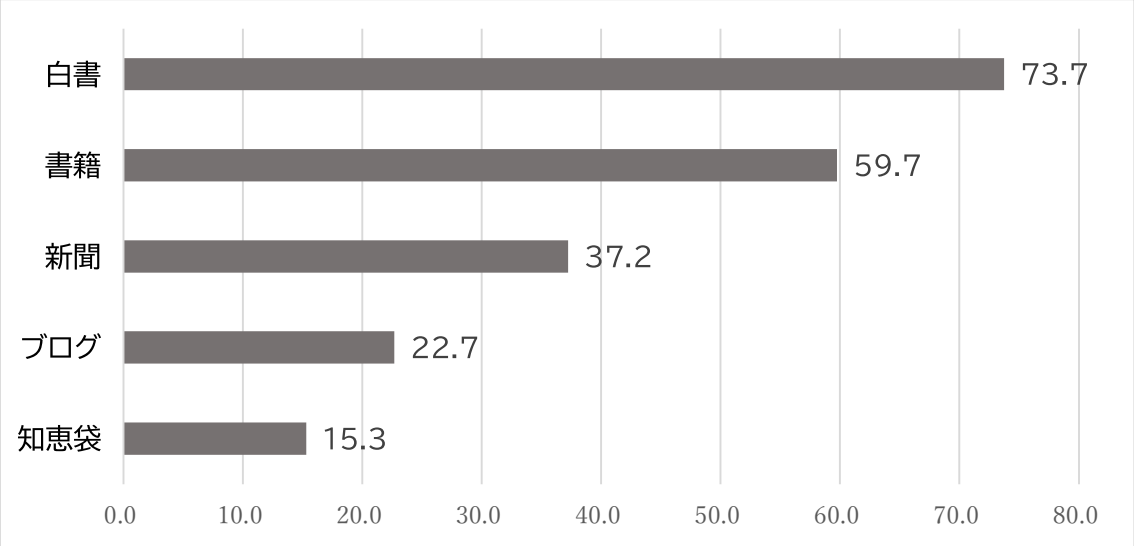
・基本的には「N1、N2 といった N3」の形を使用することが多い。
・「N1、N2 といった N3」の形を使用する場合、N3 の例に相当する N1 と N2 を示す上で形には決まりがなく、「とか」「や」「など」で並列される場合もある。

・ 例を複数示さずに「N1 といった N2」の形を使用することもできる。これは「N1 といった N2」が、N2 にあたるのが N1 のみである「N1 という N2」と違い、N2 にあたるものが N1 以外にも存在するという含みがあるためである。

レジスター



・ ［独話］における使用がもっとも多い。その一方で、［会話］における使用はほぼ見られない。



・ ジャンル別に見ると、書き言葉が基本である［白書］［書籍］［新聞］で使用されており、特に［白書］での使用がもっとも多い。その一方で、［ブログ］［知恵袋］でも使用はされているが、話し言葉が混じることがあるため、使用が少なくなる傾向にある。

参考文献

庵功雄・高梨信乃・中西久実子・山田敏弘（2001）『中上級を教えるための日本語文法ハンドブック』白川博之監修，スリーエーネットワーク

グループ・ジャマシイ(編)(2023)『日本語文型辞典 改訂版』くろしお出版.

（この項目の著者:乾　乃璃子／神戸女学院大学　院生）

（最終版:2025.3.29）

といっても

基本的意味

接 続 : 名詞、動詞普通形、文

表 現 : N といっても、V といっても

「A というと大きなことだと思うかもしれないが、実際はそうでもない」という「予想の否定」用法と、「A と簡単にまとめて言おうとしても、実際の内容は単純ではなく、いろいろだ」という「多様性」用法がある。

- 東京で働いているといっても、給料はあまり高くない。(予想の否定)
- お酒が好きだ。といっても、強いわけではない。(予想の否定)
- ひと口に法律関係の仕事といってもいろいろあります。(多様性)

前に来る語

名詞

順位	名詞	出現数	%
1	物	9	0.5%
2	仕事	6	0.4%
2	山	6	0.4%
4	運動	5	0.3%
4	娘	5	0.3%
4	問題	5	0.3%
7	通り	4	0.2%
7	部屋	4	0.2%
7	事	4	0.2%
7	治療	4	0.2%

※総出現数: 1,013 例
上位 10 語の割合: 3.6%
生産性指数: 28.97

動詞

順位	動詞	出現数	%
1	ある	20	10.0%
2	行く	8	4.0%
3	なる	7	3.5%
4	作る	5	2.5%
5	する	4	2.0%
5	乗る	4	2.0%
7	進む	3	1.5%
7	できる	3	1.5%
7	知る	3	1.5%
7	飲む	3	1.5%

※総出現数: 200 例
上位 10 語の割合: 30.0%
生産性指数: 9.26

・「といっても」の前に来る品詞は名詞が多く、名詞は特定の語に偏ることなく様々な語が使われる。
・「といっても」前に来る動詞は、「ある」「なる」「できる」「知る」などの状態を表すものが多い。そのほか、「行く」「乗る」「進む」のような移動や進行を意味する動詞も多い。

例文

予想の否定「A というと大きなことだと思うかもしれないが、実際はそうでもない」

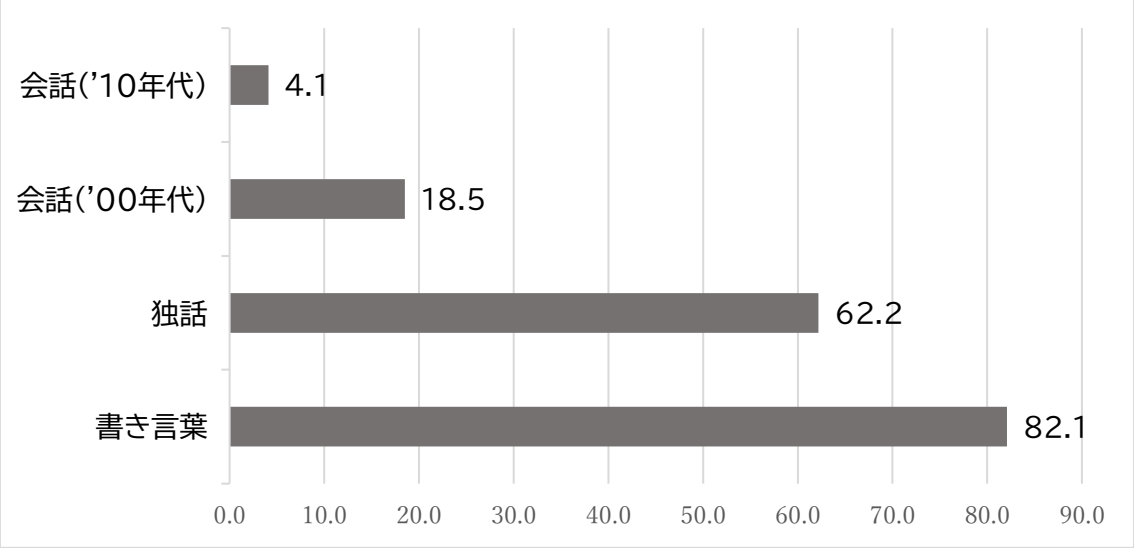
(1) 最近、運動を始めた。運動といっても、近くの川沿いをサイクリングするくらいなんだけど。
(2) 料理ができるといっても、卵焼きだけだ。
(3) 日本語を勉強しているといっても、日本語のドラマを見たり、音楽を聞いたりしているだけだ。
(4) 会社の面接試験があるといっても、たった 10 分間の短いものだ。

多様性「A と簡単にまとめて言おうとしても、実際の内容は単純ではなく、いろいろだ」

(5) ひと口に人事の仕事といっても、いろいろある。給与計算ばかりではない。
(6) ひと口に日本語学習者のニーズといっても、人によって異なる。ビジネスで日本語を使いたい人もいれば、生活のために会話がしたい人もいる。
(7) アレルギーといっても、その原因はいろいろある。

・「予想の否定」では、「運動を始める」「料理ができる」「勉強している」「面接試験がある」という「大きなこと/大変なこと」を先に示して、後にそれを踏まえつつ、典型的な予想とは違う補足情報を示している。
・「多様性」では、「といっても」の前に「ひと口に」という副詞が付くことが多い。また、「といっても」の後には「いろいろある」「さまざまだ」という表現が多く見られる。

レジスター



・ 「といっても」は主に書き言葉に多く見られる。また、話す場合は、日常的な会話の場面よりも、学会発表や講演のような公的であらかじめ準備した原稿に沿って話すような場面で使われやすい。

参考文献

グループ・ジャマシイ(編)(2023)『日本語文型辞典 改訂版』, くろしお出版.

安藤栄里子・惠谷容子・阿部比呂子・飯嶋美知子 (2014)『どんなときどう使う日本語語彙学習辞典』, アルク

大阪ＹＷＣＡ専門学校・岡本牧子・氏原庸子 (2008)『くらべてわかる日本語表現文型辞典』, Ｊリサーチ出版

（この項目の著者：LIU XINRUI／聖心女子大学大学院生）

最終版:2024.3.15

とする

基本的意味

接 続 : 動詞・イ形容詞の辞書形[普] ／ ナ形容詞・名詞（＋「だ」）※タ形にも接続する
表 現 : ～スルとする・～シタとする・N（だ）とする・NA（だ）とする

「かりに…と考える」というように、とりあえず仮定・想像の上でのこととして条件を設定する意味を表す。前に「だろう」「べきだ」といった話し手の推測や判断を表す表現を用いることはできない。また、「～とした」というようにタ形にすることもできない。

➢ 仮に 3 億円の宝くじが当たったとする。
×仮に 3 億円の宝くじが当たっただろうとする。
×仮に 3 億円の宝くじが当たったとした。

※次のような「見なし・引用」や「決定」の用法は、ここでは扱わない。
・ 日本の法律では、子どもを学校に通わせるのは親の義務だとする。（見なし・引用）
・ 今回の試験では 70 点以上を合格とします。（決定）

前に来る動詞

順位	動詞	出現数	%
1	ある	118	11.2%
2	いる	84	8.0%
3	なる	49	4.6%
4	する	47	4.5%
5	来る	19	1.8%
6	言う	18	1.7%
7	行く	17	1.6%
8	持つ	16	1.5%
9	思う	12	1.1%
10	見る	10	1.0%

※総出現数：1,055 例、上位 10 語の割合：37.0%、生産性指数：13.18

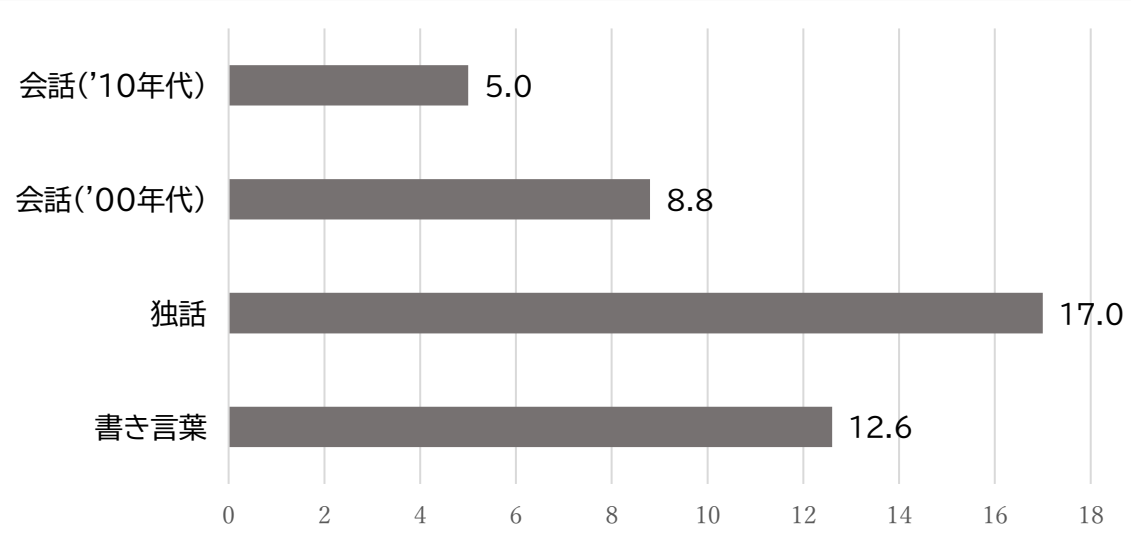
・「ある」「いる」など、状態を表す語とともに使われることが多い。
・「なる」「来る」「行く」などの、状態や位置の変化を表す語が前に来ることも多い。

例文

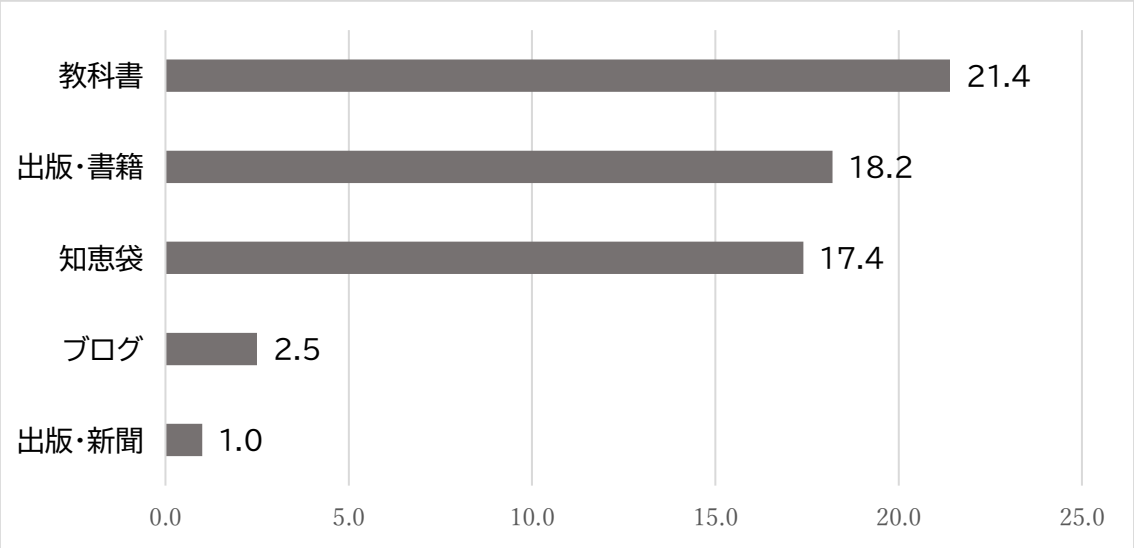
(1) たとえば、ここに、日本語、英語、中国語を話せる人がいるとしよう。こういった人のことをトリリンガルと言う。
(2) 円上に点 A, B をとり、A は B よりも左にあるとする。
(3) いま、ある自動車が、点 P を速度 v_1 で通過し、5 分後に、点 Q を速度 v_2 で通過したとする。このとき、この自動車の点 P から点 Q までの平均の加速度を求めよ。
(4) 例えば、1 ドル 150 円だったのが、1 ドル 160 円になったとします。これは円高ですか？円安ですか？
(5) もしさ、無人島に行くとするじゃん。そのときに何か１つだけ持っていけるとしたら、何を持っていく？

・ 話し言葉では、次に疑問文が続くことが多い。書き言葉では、疑問文だけでなく、仮定したことがらについて何かを語る文も用いられる。

レジスター



・ 独話に用いられることが多い。書き言葉でも多く用いられる。
・ 会話では、雑談の中で、「～とするじゃん」のように相手に確認を求める表現とともに用いられることが多い。



・ 書き言葉の中のジャンルをみると、教科書に多く使用されている。教科は数学と物理が多い。また、専門的な書籍にも多い。
・ 質問の始めに状況を仮定するという形で、知恵袋でも多く用いられている。
・ 反対に、ブログや新聞、白書などではあまり用いられていない。

ともに用いられる副詞

順位	動詞	出現数	%
1	たとえば	321	30.4%
2	いま	56	5.3%
3	仮に	54	5.1%
4	もし	27	2.6%

・ 「たとえば」とともに用いられることが多い。
・ 他に、「ある（人）」(9.5%) や「その」(9.2%) といった語が用いられることも多い。

参考文献

岩男考哲 (2007)「「とする」構文についての覚書」『日本語・日本文化』33, pp. 1-16, 大阪外国語大学日本語日本文化教育センター.
グループ・ジャマシイ(編)(2023)『日本語文型辞典 改訂版』, くろしお出版.
中山英治 (2001)「仮定的な事態をさしだす「～とする」とその周辺」『人間文化学研究集録』10, pp. 21-32, 大阪府立大学大学院人間文化学研究科・総合科学研究科.

（この項目の著者：清水 陸大／大阪大学院生）
（最終版：2024.7.26）

とたん

基本的意味

接 続：動詞のタ形
表 現：～シタとたん（に）

「～したらすぐに」という意味を表す。後ろには、「意外だ」というニュアンスを伴うことが多く、意志表現が使えない。

- ➢ 飛行機が空港に着いたとたん、台風が来た。
- × 太っていると気づいたとたん、花子さんはダイエットしようとした。
- × 成績を見た途端に、この夏休みに猛勉強をするつもりだったんです。

前に来る動詞

順位	動詞	出現数	%
1	する	266	12.8%
2	見る	143	6.9%
3	言う	97	4.7%
4	入る	96	4.6%
5	なる	95	4.6%
6	聞く	86	4.1%
7	思う	86	4.1%
8	出る	64	3.1%
9	開ける	51	2.4%
10	来る	43	2.1%

※総出現数:2,083 例、 上位 10 語の割合:49.3%、生産性指数:16.78

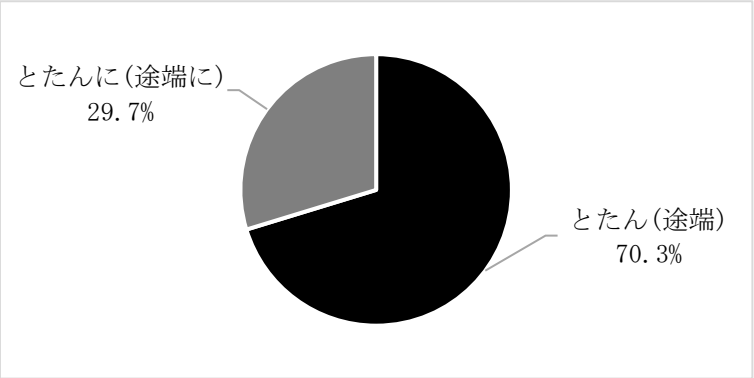
例文

(1) ゴキブリが目にした途端、気分が悪くなった。
(2) 景色を見たとたんに、登山の辛さは全部消える。
(3) 「留学する」と言ったとたん、私の父に反対されました。

(4) 部屋に入ったとたん、その二人がけんかし始めた。
(5) 週末になったとたん、暇になりました。
(6) ドアが開ける音を聞いたとたん、犬がほえ始めた。

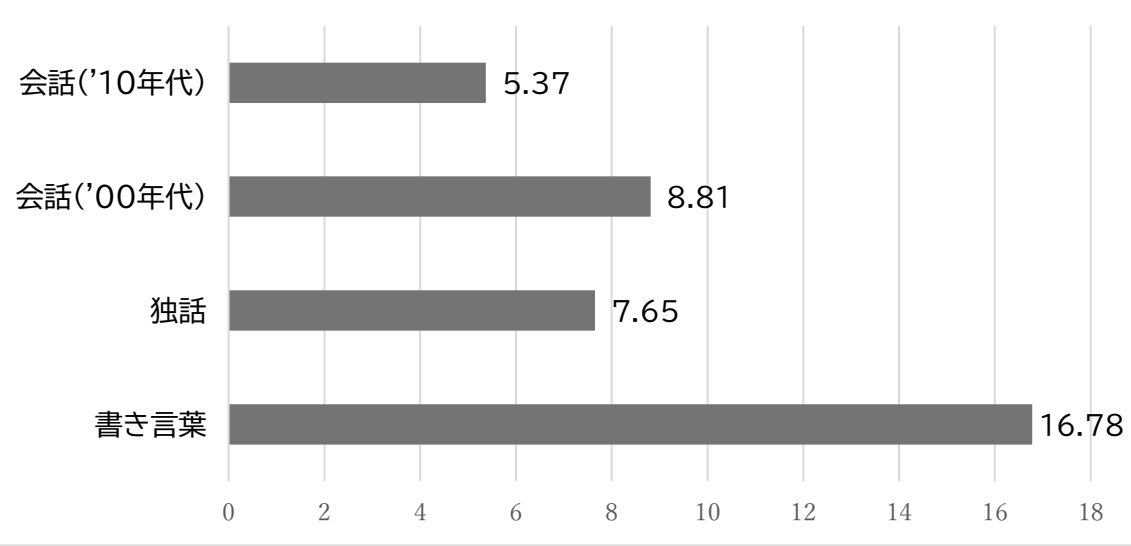
・ 最も多い動詞は「する」である。そのうち「～ようとする」が 16%、身体感覚類（目/手/口/耳にする）はあわせて 15%を占める。
・ 「とたん」の後に、「新たな発見」を述べる、「タ形」で終わる文が多いが、「物事の変化」を述べる、「ル形」で終わる文も存在している。

「とたん」と「とたんに」



・「とたん」と「とたんに」のそれぞれの使用頻度については、７対３の比率である。

レジスター



・書き言葉で多用されているが、話し言葉でもある程度使われている。

参考文献

グループ・ジャマシイ(編)(2023)『日本語文型辞典 改訂版』, くろしお出版.

(この項目の著者:曹 昊／大阪大学院生)

(最終版:2023.8.18)

とはいえ

基本的意味

接 続 : 動詞・イ形容詞の辞書形［普］/ナ形容詞・名詞（だ）　＊タ形にも接続する
表 現 : ～スルとはいえ・～シタとはいえ・Ｎ（だ）とはいえ・Ｎだったとはいえ

節や文を受け、「それはそうなのだが、しかし」といった意味を表す。前の事柄から予想、期待されることと結果が食い違うような場合に用いられる。

- ホテルの名誉を守るためとはいえ、嘘をついてすみません。
- 秋とはいえ、今朝はまだまだ暑い。

前に来る動詞と名詞

前に来る動詞

順位	動詞	出現数	%
1	ある	115	12.7%
2	なる	74	8.2%
3	する	23	2.5%
4	いる	15	1.7%
5	入る	11	1.2%
6	異なる	9	1.0%
7	進む	9	1.0%
8	受ける	8	0.9%
9	知る	8	0.9%
10	持つ	8	0.9%

※総出現数:906 例
動詞上位10語の割合:30.91%
生産性指数:15.25

前に来る名詞

順位	名詞	出現数	%
1	事	54	4.6%
2	為	49	4.2%
3	物	33	2.8%
4	仕事	18	1.5%
5	偶然	10	0.9%
6	中	7	0.6%
7	一部	5	0.4%
8	一瞬	5	0.4%
9	子供	5	0.4%
10	夏	5	0.4%

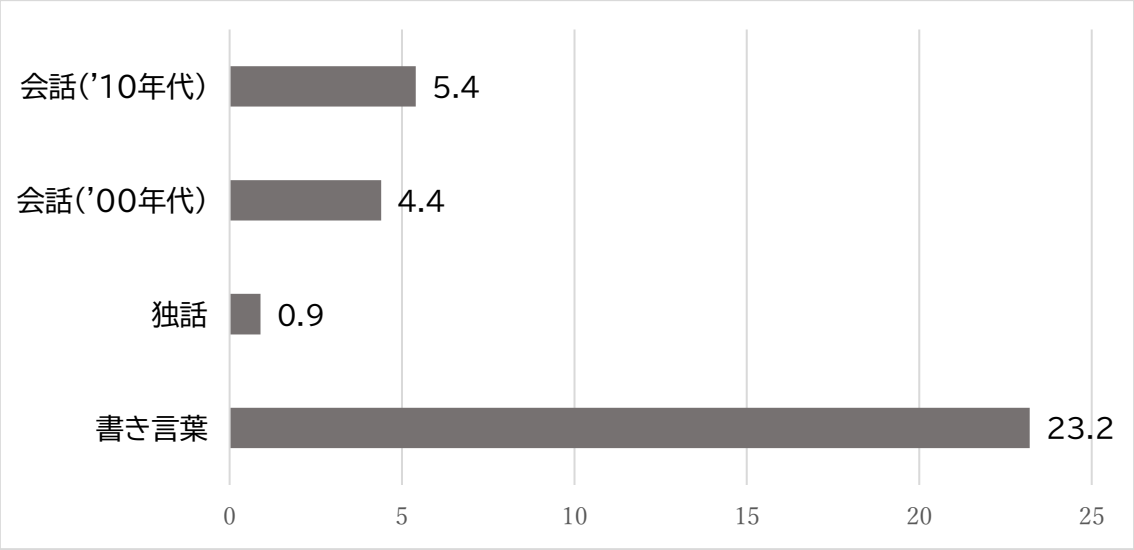
※総出現数:1098 例
名詞上位10語の割合:16.38%
生産性指数:25.68

例文

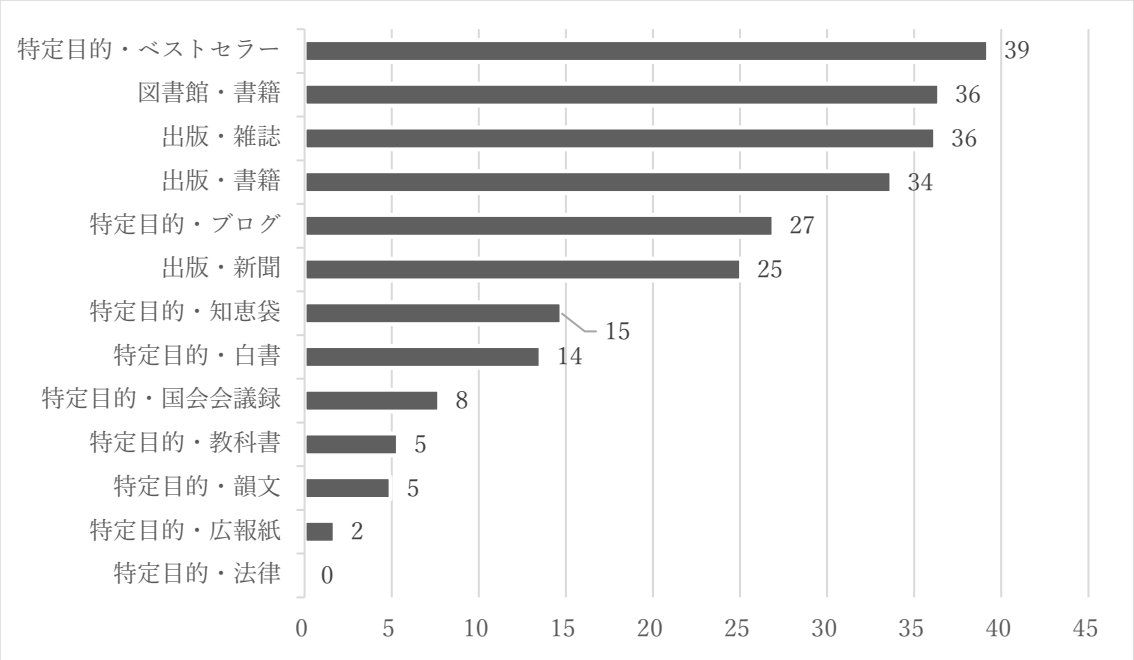
(1) 予想していたこととはいえ、びっくりした。
(2) 仕事のためとはいえ、悪いことをしてしまったと後悔した。
(3) 私たちのチームは 4 点のリードがあるとはいえ、決して余裕という雰囲気ではなかった。
(4) 10 月になったとはいえ、まだまだ暑さが続いている。
(5) 何も知らなかったとはいえ、どうも悪い事したような気持ちだな。
(6) それほど遠くはないとはいえ、歩いていくには距離があります。

・ 名詞が多いことは特徴の一つである。名詞は動詞より多い。イ形容詞とナ形容詞は少ない。
・ 動詞は「ある」が最も多い。「ある」表現について、「～がある」というような存在を表す表現が最も多い。
・ そのほか、「とはいえ」の前に来る動詞には「知っていた」、「異なる」、「持っている」のように状態を表す動詞が多い。

レジスター



・ レジスター別に見ると、書き言葉の調整頻度は話し言葉の調整頻度より高い。「～とはいえ」は書き言葉として多く使われていると考えられる。



・ BCCWJ の各レジスターの pmw を見ると、［ベストセラー］の場合 100 万語あたり 39 であり、続いて［書籍］と雑誌］で 36 語あった。［ブログ］は 27 語、［知恵袋］は 15 であり、「～とはいえ」はインターネット上でも一定数使われている。

参考文献

グループ・ジャマシイ(編)(2023)『日本語文型辞典 改訂版』, くろしお出版.

（この項目の著者：薛曄梓／大阪大学院生）

最終版:2023.8.8

なり

基本的意味

接 続 : 動詞の辞書形[普]
表 現 : ～スルなり

主に動作を表す動詞に接続して、「その動作の直後に」という意味を表す。その動作の直後に予期しない出来事が起こった場合に用いられる。すでに起こった出来事を報告するために用いられる。このため、後ろの文に依頼、命令、希望、意志は来ることができない。また、三人称以外が主語になることは少ない。

- 久しぶりに会った母が私の顔を見るなり急に「顔丸くなったな」と言ってきた。
- 教室の生徒たちは、私が入るなり話をやめた。

○ 家に着くなりトイレに駆け込んだ。
× 家に着くなり｛電話してください／お布団に入りたい｝。

前に来る動詞

順位	動詞	出現数	%
1	見る	172	20.4%
2	言う	80	9.5%
3	来る	77	9.1%
4	入る	63	7.5%
5	着く	38	4.5%
6	聞く	36	4.3%
7	出る	17	2.0%
8	帰る	16	1.9%
9	座る	13	1.5%
10	叫ぶ	12	1.4%

※総出現数：844 例、 上位 10 語の割合：62.1% 生産性指数：6.06

・ 前に来る動詞の上位 10 語は、知覚動詞（見る、聞く）、発話動詞（言う、聞く、叫ぶ）

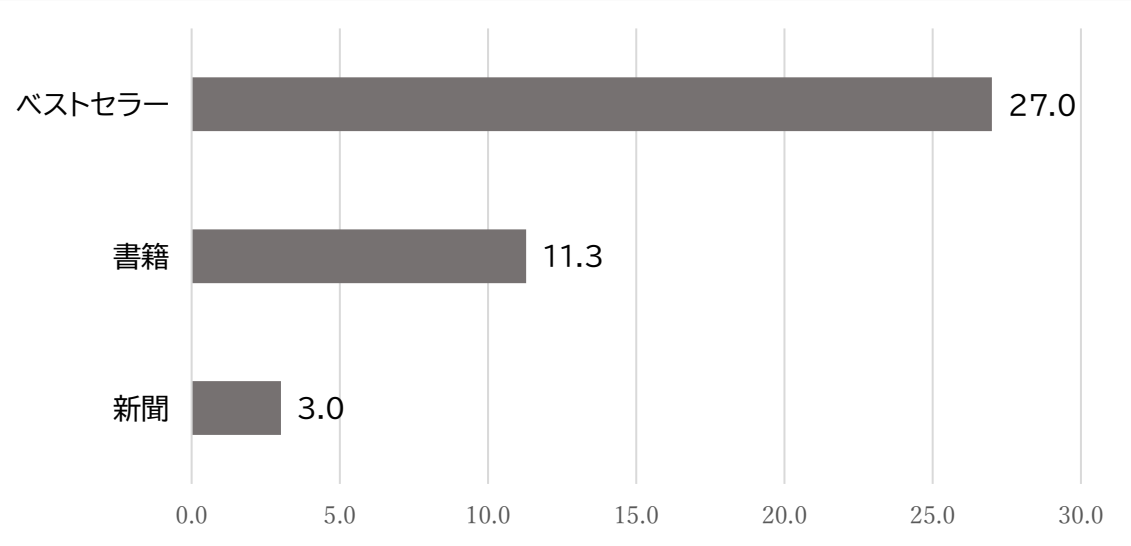
と移動動詞（来る、入る、着く、出る、帰る）の 3 グループに分けられる。

- 1 位の「見る」の前には、「顔」や「姿」など、人について述べる名詞が来ることが多い。
- 前接動詞を 20 位まで調べたところ、移動動詞が最も多く、65%を占めている。さらに、知覚動詞と発話動詞を加えると全体の 85%になる。

例文

(1) 伊藤さんが公園のベンチに座るなり、鳩が寄ってきた。
(2) 高橋さんが会議で大声を出すなり、部屋中がシーンとなった。
(3) 佐藤さんは家に帰るなり、冷蔵庫を開けてアイスを探し始めた。
(4) 来週は授業が休みだと聞くなり、生徒たちは一勢に歓声を挙げて喜んだ。
(5) スーパーで偶然会った友達が私のかごを見るなり、「今日はカレーね」と私の晩ご飯を言い当てようとしてきた。

レジスター



- 「なり」は書き言葉として使われている。とはいえ、新聞ではあまり使われず、ベストセラーで最も使われている。書き言葉の中でも特に文学作品で使われる表現である。
- 全 13 種類のレジスターのうち、6 種類のレジスター（広報誌、白書、国会会議録、法律、教科書、韻文）における出現数が 0 である。かなり硬い書き言葉ではあるが、公的な文章の表現としては使われていない。

その他

・ 「なり」の直後に発言内容の引用や「〇〇が言った」といった発言を表す表現が多い。
・ 文末に「叫んだ」「怒鳴った」や「笑い出した」「泣き出した」などの表現が多く、感情の起伏が激しい文脈との親和性が高い。

参考文献

グループ・ジャマシイ（編）(2023)『日本語文型辞典 改訂版』, くろしお出版.
友松悦子・宮本淳・和栗雅子（2007)『どんな時どう使う日本語表現文型辞典』, アルク.

（この項目の著者：蕭 暄／一橋大学 院生）
（最終版:2024.7.20）

なんだか

基本的意味

接 続 : なんだか～動詞/イ形容詞/ナ形容詞

表 現 : なんだか～V・なんだか～A/NA

「原因や理由が何であるか分からないが・どういうわけか」という意味を表す。感情や状態を表す時に用いられることが多い。

- このあたりは街灯が少なくて、なんだか気味が悪いね。
- 大事なプレゼンで失敗してしまったけど、あなたと話していたら、なんだか少し気分が楽になってきた。
- 彼とは雑談もよくするけれど、最近、なんだか私のことを避けているような気がする。

後ろに来る語

動詞

順位	動詞	出現数	%
1	わかる	229	16.7%
2	なる	173	10.3%
3	する	40	2.9%
4	ある	28	2.0%
5	知る	24	1.7%
6	疲れる	19	1.3%
7	思う	18	1.3%
7	言う	18	1.3%
9	見る	16	1.1%
9	ほっとする	16	1.1%

※総出現数:1,368 例
上位 10 語の割合:42%
生産性指数:15.7

イ形容詞

順位	形容詞	出現数	%
1	すごい	56	6.1%
2	悪い	49	5.4%
3	嬉しい	47	5.1%
4	良い	38	4.1%
5	寂しい	33	3.6%
5	可笑しい	33	3.6%
7	無い	32	3.5%
8	楽しい	30	3.3%
8	怖い	30	3.3%
10	悲しい	26	2.8%

※総出現数:907 例
上位 10 語の割合:41%
生産性指数:12.5

ナ形容詞

順位	ナ形容詞	出現数	%
1	変	73	13.2%
2	嫌	30	5.4%
3	妙	29	5.3%
3	不思議	29	5.3%
5	不安	26	5.1%
6	急	22	4.7%
7	可哀想	19	3.4%
8	心配	11	2.0%
9	馬鹿	8	1.4%
10	残念	7	1.3%
10	ショック	7	1.3%
10	幸せ	7	1.3%
10	元気	7	1.3%

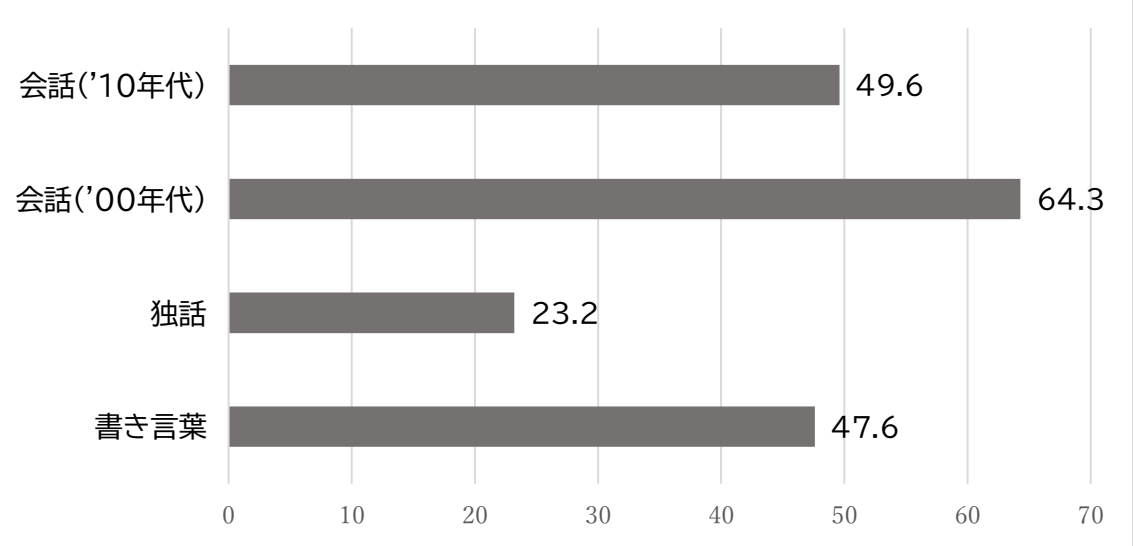
※総出現数:552 例
上位 10 語の割合:50%
生産性指数:11.7

・「なんだか」は「なんだか得した気分」「なんだか不安な気持ち」「なんだか不思議な感じ」のように感情や状態を表す動詞やイ・ナ形容詞が続くことが多い。
・動詞の「なる」では、「不安になる」「嬉しくなる」「悲しくなる」「おかしくなる」といったイ・ナ形容詞と共に使用される。
・「ほっとする」以外にも「すっきりする」や「どきどきする」などのオノマトペと共に使用されることもある。
・「わかる」「知る」は「なんだかわからない・知らない」の形で使用されることが多く、「〜がどういうものなのかわからない・知らない」の意味で使用される。これらは、副詞「なんだか」の用例とは異なるものである。
・「思う」は「なんだか妙に思う」のような「なんだか＋イ・ナ形容詞＋思う」の形で使用されることが多い。
・イ形容詞の「すごい」は「なんだかすごく大変」「なんだかすごい力」「なんだかすごく嬉しい」のように「なんだかすごく（すごい)」という形で、イ・ナ形容詞や名詞を修飾する形で使用されている。
・イ・ナ形容詞は、「なんだか嬉しい」「なんだか幸せだ」といったプラスの感情を表すこともあるが、「なんだか嫌な感じ」「なんだか気味が悪い」「なんだか心配だ」のようなマイナスの感情を表す方が多い。
・「なんだか楽しそう」「なんだかさっぱりしたようだ」「なんだか馬鹿みたい」のように、動詞やイ・ナ形容詞の後に「そう」「よう」「みたい」が続く場合も多い。

例文

(1) ホラー映画を見たから、なんだか今日は怖い夢を見そうだ。
(2) 台風が近づいているからかなあ。最近、なんだかすっきりしない天気だよね。
(3) バイトの制服を着ると、なんだか気が引き締まります。
(4) 友達がメリーゴーラウンドに乗って楽しんでいるのを見て、わたしもなんだか楽しくなってきた。
(5) ネットショピングする時に、個人情報を必ず入力するが、他人に知られることはないと書かれていても、なんだか不安である。
(6) 私が日常的に食べていた納豆が、昨今の健康ブームで注目されているらしく、なんだか嬉しく思った。

レジスター



- 話し言葉でも書き言葉でも使用される。
- 話し言葉では、独話よりも会話で使用されることが多い。
- 書き言葉では、書き手の感情や気持ちを表現しやすい知恵袋やブログの様なジャンルで、使用されることが多い。

参考文献

グループ・ジャマシイ(編)(2023)『日本語文型辞典 改訂版』, くろしお出版.
飛田良文・浅田秀子（1994)『現代副詞用法辞典』,東京堂出版

（この項目の著者:後口茉穂／聖心女子大学院 院生）
（最終版:2025.2.14）

にとどまらず

基本的意味

接 続 : 名詞、動詞の辞書形[普]
表 現 : Nにとどまらず・～スルにとどまらず

あることが狭い範囲だけでなく、もっと広い範囲まで影響が及んでいるという意味を表す。

- 最近話題となったその団体は、東京にとどまらず、全国で活動している。
- この本は事例を紹介するにとどまらず、説明もついているのが評判だった。

前に来る語

名詞

順位	名詞	出現数	%
1	問題	18	4.5%
2	こと	15	3.7%
3	もの	5	1.2%
4	関係	4	1.0%
4	日本	4	1.0%
4	韓国	4	1.0%
5	国内	3	0.7%
5	二国間関係	3	0.7%
5	一国	3	0.7%
6	リハビリテーション	2	0.5%

※総出現数:404 例、 上位 10 語の割合:15.1%、 生産性指数:21.94

動詞

順位	動詞	出現数	%
1	言う	9	19.1%
2	する	2	4.3%
2	紹介する	2	4.3%
2	与える	2	4.3%
2	美化する	2	4.3%
3	生む	1	2.1%
3	歩む	1	2.1%
3	提供する	1	2.1%
3	出向く	1	2.1%
3	抽出する	1	2.1%

※総出現数:47例、 上位 10 語の割合:46.8%、生産性指数:7.94

・「～だけにとどまらず」「～のみにとどまらず」の形で使われることが見られる。上の表の数値はこれらの形も含んでいる。
・「こと」や「もの」といった形式名詞と、国際関係を表す名詞が上位を占めている。
・上記以外に、「これにとどまらず」「それにとどまらず」もよく使われる。

例文

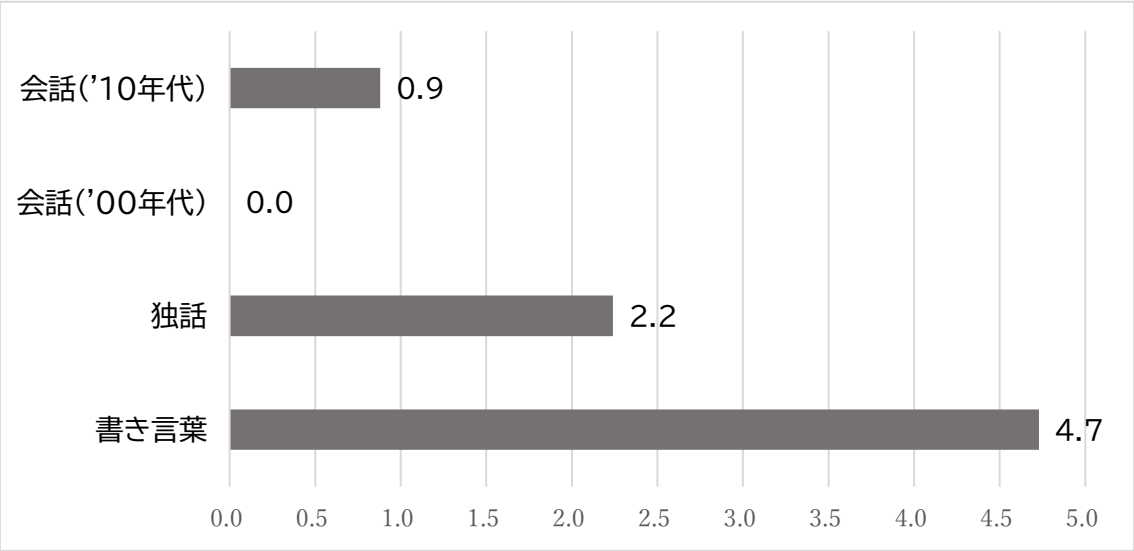
名詞が前に来る場合

(1) 近年、農業問題は日本国内にとどまらず、貿易摩擦という形をとって、日米関係の焦点ともなっている。
(2) その地震は、個々の建築物の被害にとどまらず、地域のありように対しても問題を投げかけた。
(3) 参考にした資料は論文にとどまらず、新聞記事や雑誌など幅広い。
(4) 公害病は、その一地域の問題にとどまらず、日本全体の課題だ。

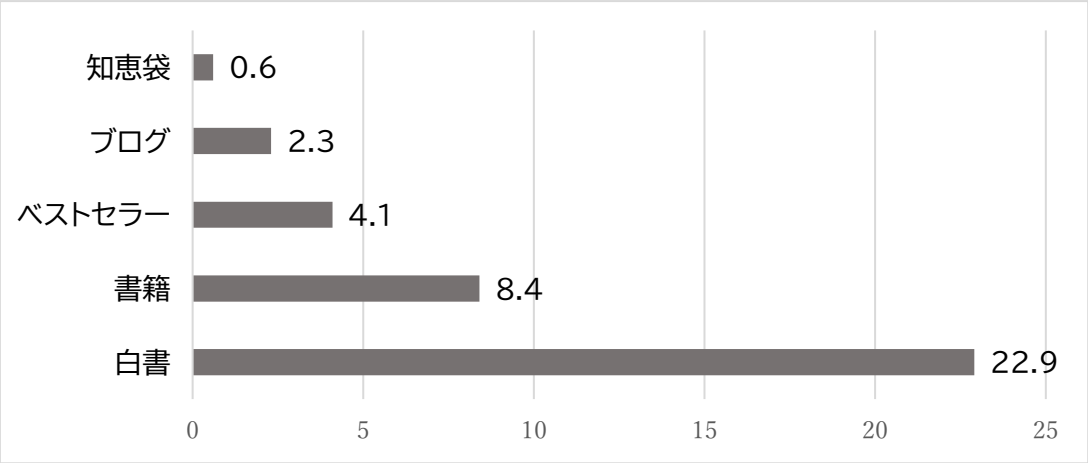
動詞が前に来る場合

(5) 薬の乱用は心身の健康を害するにとどまらず、犯罪や死亡事故などにもつながる。
(6) この政策は留学生を経済的に支援するにとどまわず、地域活性化にも資するものとなると考えられる。

レジスター



・ 書き言葉として用いられる傾向がある。



・BCCWJ の各レジスターの pmw をみると、[白書]の場合、他のレジスターと比べて比較的多かった。その反面、[知恵袋][ブログ]などではあまり用いられていない。日常的には使われていないといえる。

参考文献

グループ・ジャマシイ(編)(2023)『日本語文型辞典 改訂版』, くろしお出版.

(この項目の著者:李振華／一橋大学 院生)

(最終版:2024.8.1)

ものとする

基本的意味

接 続 : 動詞の辞書形[普]　　※タ形やナイ形などにも接続する
表 現 : ～スルものとする・～シタものとする・～シナイものとする

言葉の意味内容を自分なりに判断する、あるいは判断して物事を決めることを意味する。「見なす」や「解釈する」と同じ意味で使われる。そのほか、「しなければならない」よりも弱いニュアンスを持たせて義務づけしようとする用法がある。なお、ここでは、動詞に接続する「ものとする」に限定して取り上げる。「[名詞＋の]ものとする」や、「[ナ形容詞]なものとする」といったものは取り上げない。

- 30 日経っても会費が振り込まれない場合、退会したものとして扱う。（見なし・解釈）
- 駐車場使用者は、駐車場使用料金を毎月末日までに支払うものとする。（義務づけ）

前に来る動詞

順位	動詞	出現数	%
1	行う	325	8.81%
2	読み替える	257	6.96%
3	する	180	4.88%
4	定める	172	4.66%
5	努める	141	3.82%
6	有る	137	3.71%
7	講ずる	110	2.98%
8	なる	64	1.73%
9	有する	49	1.33%
10	含む	47	1.27%

※総出現数:3,691　　上位 10 語の割合:40.15%　　生産性指数:9.08

・「読み替えるものとする」という表現は、法律でよく使われ、「P とあるのは Q と読み替えるものとする」と表現される。

例文

「見なし・解釈」の用法

(1) 利用者は、本サービスを利用した場合、本規約を遵守することに同意したものとします。

(2) 係長に連絡がつきません。来ないものとして、もう会議を始めましょう。

(3) 7 月 26 日までに意見の提示がない場合、この案に賛成したものとします。

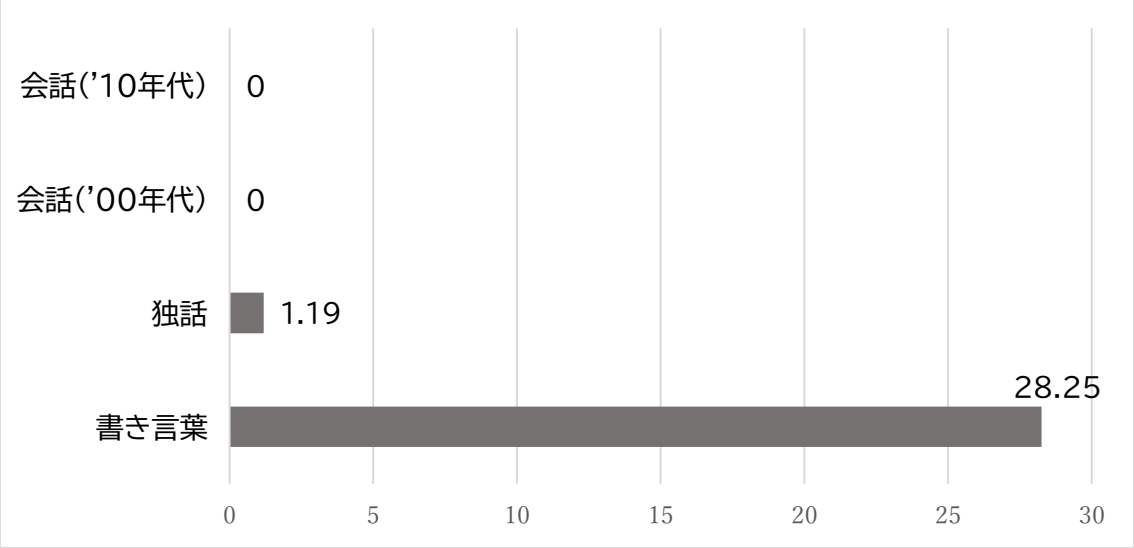
「義務づけ」の用法

(4) 利用者は、自身のアカウントを第三者に使用されていることが判明した場合は、直ちに当社に連絡するものとします。

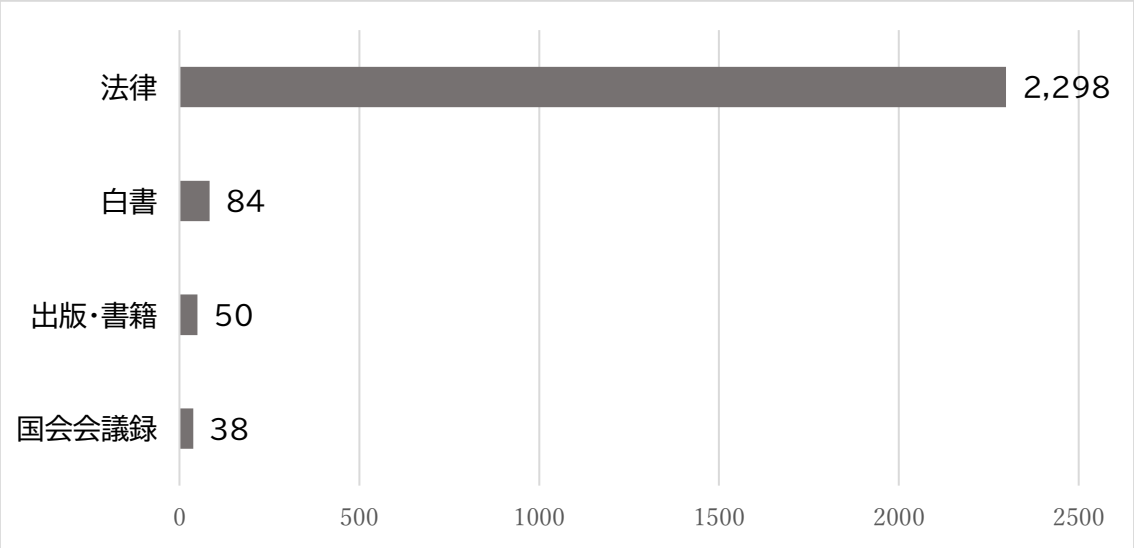
(5) このような場合、お金を貸した側は、お金を借りた側に対して金銭を要求することはできないものとします。

(6) 地方公共団体は、その地域の特性に応じた文化芸術の振興のために必要な施策の推進を図るよう努めるものとする。

レジスター



・ 「書き言葉」における出現頻度が突出して高かった。「独話」にもごくわずかに使用が確認できたが、「会話」では使用が確認できなかった。



書き言葉内のジャンル(pmw)

- 100 万語あたりの頻度を「書き言葉」内のジャンルごとに算出したところ、著しい偏りが確認できた。[法律]の場合 100 万語あたり 2,298 であり、他のジャンルと比べて突出して多かった。[法律]の文体として頻繁に用いられていると言ってよい。そのほか、[白書]で 84、[出版・書籍]で 50、[国会会議録]で 38 である。相対的に少なく見えるが、これらも少ない数値とまでは言えず、かたい文体でよく用いられていると言える。反面、[雑誌][新聞][ブログ][知恵袋]などではあまり用いられていない。
- [法律]おける出現頻度が他のジャンルと比べて突出して多い理由としては、法律分野において「法解釈」という特徴的な作業が広く行われていることと関係があると考えられる。

後ろの形

「書き言葉」では「ものとする／します」のような言い切りの形が多く用いられているのに対し、「独話」では「ものとして（……捉える／考える／用いる／数える)」のように、言い切りではない形が使われることが多い。

前の形

	出現数	%
動詞［ル形］＋ものとする	2,863	77.6%
動詞［タ形］＋ものとする	234	6.3%
動詞［れる/られる］＋ものとする	155	4.2%
動詞［ナイ形］＋ものとする	148	4.0%

・「ものとする」の前に接続する動詞の形としては、「動詞［ル形]」が圧倒的に多く、80%近い割合を占めている。

・「ものとする」の前に接続する助動詞のうち出現数の多い上位 3 つは、「タ形」「れる/られる」「ナイ形」であった。

参考文献

グループ・ジャマシイ(編)（2023)『日本語文型辞典 改訂版』, くろしお出版.

法制執務・法令用語研究会（2021)『条文の読み方　第 2 版』, 有斐閣.

（この項目の著者：寺井 悠人／大阪大学院生）

最終版:2023.8.8

をこめて

基本的意味

接 続 : 名詞
表 現 : Ｎをこめて

力、感情や気持ちなどを十分に含めて動作を行うことを表す。「を入れて」、「とともに」などとほぼ同じ意味で使われる。

- 彼女は渾身の力をこめてボールを投げた。
- 卒業の日に、感謝の気持ちをこめて先生に花束を贈った。

前に来る名詞

順位	名詞	出現数	%
1	力	240	15.9%
2	心	182	12.1%
3	気持ち	100	6.6%
4	思い	87	5.8%
5	願い	80	5.3%
6	意味	72	4.8%
7	感謝	55	3.6%
8	愛	48	3.2%
9	皮肉	43	2.8%
10	親しみ	37	2.5%

※総出現数：1,510 例
上位 10 語の割合：62.52%
生産性指数：4.81

・ 「力」が最も多く、15.9%を占めている。「力」の前には、「渾身の」のような修飾語、「腕に」「目に」「声に」のような身体部位を表す名詞が来やすい。
・ 「～という（気持ち・思い・願い・意味）をこめて」「～との願いをこめて」のように使

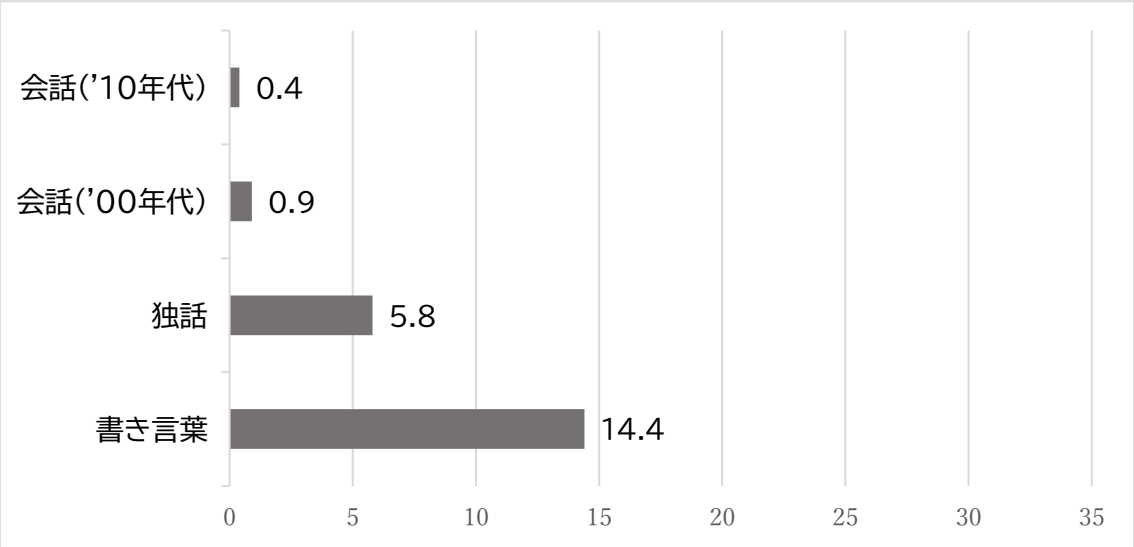
われることが多い。「〜」には具体的な説明が来る。「気持ち」は「感謝の気持ちをこめて」、「思い」は「万感の思いをこめて」、「意味」は「確認の意味をこめて」「お礼の意味をこめて」といった表現が見られる。

・「をこめて」の直前には、「心」「気持ち」「思い」などといったプラスの気持ちや感情を表す名詞が多いが、一部「皮肉」「怒り」「恨み」のようなマイナスの気持ちや感情を表すものもある。

例文

(1) 決勝進出を決めた卓球の選手は、試合後のインタービューで「決勝も頑張ります！」と声に力をこめて言った。
(2) 心をこめて育てたバラは、美しく咲いた。
(3) 七夕の日には、願いをこめて短冊を書いた。
(4) 故郷から届いた手紙の終わりには、「愛をこめて、母より」と書いてあった。
(5) 幸せな人生を送ってほしいという意味をこめて娘に「幸」と名付けた。
(6) テレビ番組で意見を求められたジャーナリストは、政治家の発言に対し皮肉をこめて「世界中の人に聞いてもらいたい発言ですね」と言った。

レジスター



・「をこめて」は書き言葉で使われ、その中でも［書籍］の文学ジャンルによく登場する。

後ろの形

- 「をこめて」以降の文末の述語動詞に着目すると、「〜をこめて…をした」という形をとる他動詞が多い。具体的には、「言う」「書く」「語る」「呼ぶ」「名付ける」のような言動を表す動詞、「見つめる」「眺める」「見返す」のような視覚動詞、「贈る」「送る」「作る」のような「贈る」系の動詞、「動かす」「回す」「引く」のような動きを表す動詞が多い。
- 特に、「力をこめて」の後ろには、「言う」「動かす」「引く」「抱き締める」などのように具体的な動作を表す動詞のほか、「打つ」「突き立てる」「叩く」のような打撃系の動詞と共起しやすい。
- 「愛をこめて。」のように言い切りで終わる形は、特に手紙で多用される。

参考文献

岡本牧子・氏原庸子(2008)『くらべてわかる　日本語表現文型辞典』, Ｊリサーチ出版.
グループ・ジャマシイ(編)(2023)『日本語文型辞典 改訂版』, くろしお出版.
友松悦子・宮本淳・和栗雅子(2010)『新装版　どんなときどう使う　日本語表現文型辞典』, アルク.

（この項目の著者：王 雅詩／聖心女子大学院生）
最終版:2024.4.4

をよそに

基本的意味

接 続 : 名詞
表 現 : N をよそに

他人の心配、期待、反対などを無視したり、気にしなかったりすること、あるいは周囲の環境に影響されず、無関係であることを表す。無視の用法の場合は、基本的に出来事に対する書き手のマイナスの評価について述べる。「を余所に」「を他所に」などの漢字表記もあるが、ひらがな表記で使用されることが多い。自分のことについて述べるときにはあまり使わない。

- 親の期待をよそに、子どもたちは毎日ゲームに熱中している。(無視)
- あのデパートは不景気をよそに、売り上げを伸ばしている。(無関係)

前に来る名詞

順位	名詞	出現数	%
1	心配	33	19.4%
2	不安	7	4.1%
3	騒ぎ	6	3.5%
4	喧騒	5	2.9%
5	思い	4	2.4%
6	懸念	3	1.8%
7	思惑	2	1.2%
8	期待	2	1.2%
9	困惑	2	1.2%
10	苦悩	2	1.2%

※総出現数: 170 例、 上位 10 語の割合: 38.9%、 生産性指数: 8.51

- 「心配」が最も多く、19.4%を占めている。
- 「心配」「不安」「期待」「反対」のような人の気持ちや意見を表す名詞以外に、「騒ぎ」「喧騒」「不景気」のような周囲の状況を表す名詞も使える。

例文

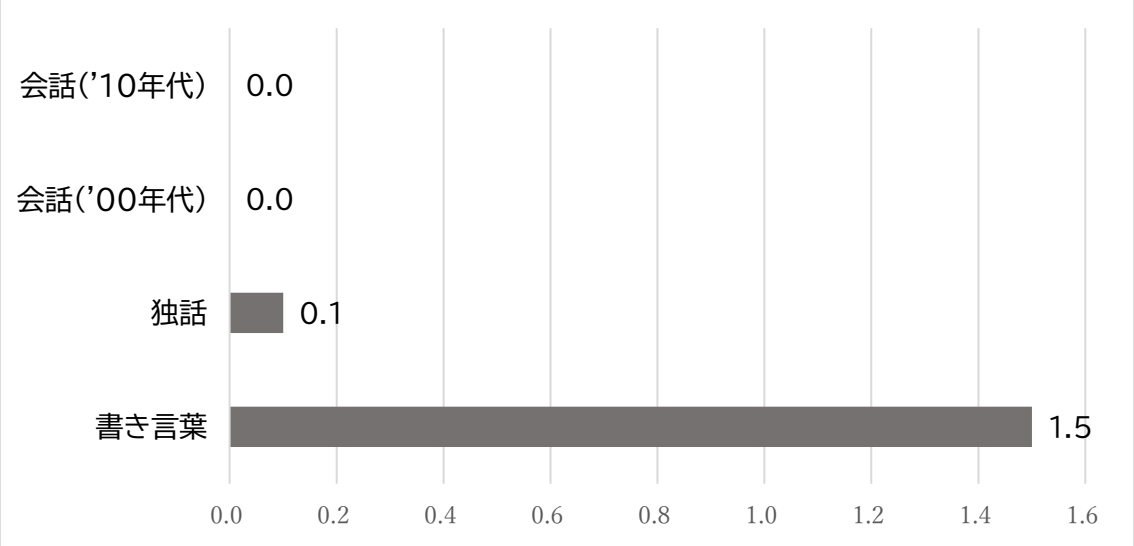
無視の用法

(1) 住民の反対をよそに、高層ホテルの建設工事が始まった。
(2) 両親の心配をよそに、彼は一人で海外旅行に出かけた。
(3) 周囲の期待をよそに、彼は自分のペースで仕事を進めた。
(4) 真面目に働く同僚たちをよそに、彼女はのんびりとコーヒーを飲んでいた。
(5) ファンの思いをよそに、そのアイドルグループは解散を発表した。

無関係の用法

(6) 世間の騒ぎをよそに、彼らは平和な日々を過ごしていた。
(7) 経済の不況をよそに、その企業は着実に成長を続けた。
(8) 都会の喧騒をよそに、この村では静かな生活が営まれていた。

レジスター



・「をよそに」は主に「書き言葉」として多く使用されている。
・「独話」における使用はまれで、「会話」における使用は確認できなかった。

後ろの形

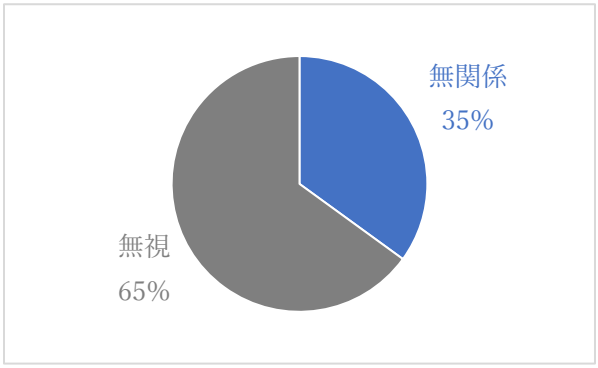
・文末表現が確認できる例文を 100 例抽出し、後ろによく来る表現の出現数を数えると、下表のようになる。

順位	表現(マス形を含む)	%
1	～した	47%
2	～する	17%
3	～していた	17%
4	～している	15%
5	～していった	6%

・ 「～た」「～ました」のような過去の出来事の文が多く、47%を占めている。
・ 補助動詞では、「～ている」(「～ていた」を含む) が多く使用されてる。

用法

・例文を 100 例抽出し、無視と無関係という２つの用法に分類すると、下図のようになる。
・無視の用法が多い。日本語教材においても、無視の用法のほうが多く扱われる傾向がある。



参考文献

許小明・Reika(編)(2011)『蓝宝书・新日本语能力考试 N1 文法 (详解＋练习)』, 華東理工大学出版社出版.

(この項目の著者:何聆風／一橋大学　院生)
(最終版:2024.8.1)

文法コロケーションハンドブック E

2023 年 8 月 10 日　Ver. 2023.1　発行
2024年 4 月 8 日　Ver.2024.4　発行
2024年 8 月20日　Ver.2024.8　発行
2025年 4 月 3 日　Ver.2025.4　発行

企画・編集・監修　中俣尚己

著者　各項目欄に表示

発行者　中俣尚己

© Naoki Nakamata 2023-2025
本書の全部または一部を無断で配布することは、著作権上での例外を除き禁じられています。